響ホール × 北九州芸術劇場
HIBIKI HALL × KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

ステージ通信
Q
Vol.30 2010秋号
（財）北九州市芸術文化振興財団





CLOSE UP FESTIVAL

2010

北九州国際音楽祭

いま飛翔のとき 鮮烈な楽の音を

―檜舞台を彩る才媛、俊英、北九州へ

響ホール info

CLOSE UP FESTIVAL

2010 北九州国際音楽祭
オープニングは世界屈指のハーゲン弦楽四重奏団

音楽祭を彩る女神たち

世界が喝采！
パーヴォ・ヤルヴィとドイツ・カンマーフィル

Stage Preview

小松亮太「ザ・キング・オブ・タンゴ」
新イタリア合奏団&幸田浩子&南 紫音
クリスマス・コンサート
栗コーダーカルテット コンサート ほか

北九州芸術劇場 info

CLOSE UP INTERVIEW

北九州芸術劇場・パリ市立劇場・
山海塾共同プロデュース
山海塾「二つの流れ―から・み」
天児牛大INTERVIEW

CLOSE UP DANCE!

**観るか?!体験するか?!
キミはダンスを
どこまで楽しめるか?!**

Stage Preview

ツドエmeets北九州vol.5
劇団PA!ZOO!!「酒と笑いとシャルロットとうどん」
北九州芸術劇場プロデュース「BEN」
パンクオペラ「時計じかけのオレンジ」 ほか





2010 Kitakyushu International Music Festival

2010 北九州国際音楽祭
オープニングは世界屈指のハーゲン弦楽四重奏団

「ハーゲン・クァルテットが語りかけるもの」



© Reqina Recht／DG

世界に冠たる実力派

この秋、2010北九州国際音楽祭のオープニングを飾るのが、ハーゲン弦楽四重奏団だと聞くと、どこか親しみとともに、静かな充実感をもった期待が沸き起こってきます。

10月6日の夜、ウィーン音楽の珠玉の名曲たちとともに響ホールを訪れる彼らは、いまや世界に冠たる実力派として知られています。いっぽうファイナルには、ドイツ・カンマー・フィルハーモニーが、彼らの躍進の代名詞ともなったベートーヴェンの交響作品で颯爽と登場する。ハーゲン弦楽四重奏団が新時代に体現するオーストリアの音楽伝統に始まり、2000年代半ばからパーヴォ・ヤルヴィを音楽監督に迎えて世界を席巻する室内オーケストラの新しいベートーヴェン解釈でしめくくられることは、北九州国際音楽祭がヨーロッパの最良の音楽文化を味わう好機であることを象徴的に物語っています。また、オルフェイ・ドレンガーは〝合唱王国〟として名高いスウェーデンの王立男声合唱団ですから、この秋には室内楽、管弦楽、声楽それぞれの分野から厳選されたグループが北九州に集うわけです。

豊かな土壌―ハウスムジーク（家庭音楽）

教会を中心とする合唱文化はヨーロッパの音楽の礎ですが、あわせて音楽に親しむ家庭環境はクラシック音楽を育む大切な土壌です。シューベルトの初期の弦楽四重奏曲が家族の演奏で楽しむために書かれたことを思い出すだけでも、ハウスムジーク（家庭音楽）がどれだけかの地の音楽の水脈を保ってきたかは明らかです。シューベルト家では、父がチェロ、二人の兄がヴァイオリンを、フランツはヴィオラを弾いて、彼の多くの四重奏曲や舞曲を演奏したと伝えられます。かつて交響曲の編曲版が室内楽やピアノ用にさかんに書かれたことも含めて、音楽は演奏会で聴くだけでなく、親しい仲間と弾いて身近に楽しみ、家族や友人や知人と喜びを交わすための大切な機会でした。

そうしたなかから、シューベルトの創作はさらに高度で本格的な構築へと向かっていきます。19世紀に入れば、同時代の先達ベートーヴェンの有名な《ラズモフスキー四重奏曲集》が、伯爵と専属契約していたシュパンツィヒ四重奏団の演奏力を想定して1806年に作曲されたように、プロフェッナルの四重奏団もウィーンで活躍します。《死と乙女》の前作にあたるシューベルトの《ロザムンデ》も、1824年にシュパンツィヒの四重奏団が初演しています。さらに時が熟し、世紀末を超えたウィーンでは、1909年にウェーベルンが、《弦楽四重奏のための5つの楽章》で、無調的な語法を用いて凝縮した表現を問いかけます。

ハーゲンQは佳き音楽伝統の最先端！

プログラムについて先まわりしましたが、ハーゲン弦楽四重奏団はそうしたオーストリアの佳き音楽伝統の最先端に立っています。モーツァルト父子の物語から2世紀後のザルツブルクで、ヴィオラ弾きの父ハーゲンは4人の子供に室内楽の道を美しく指し示したのでしょう。4人は生地ザルツブルクのモーツァルテウムで学び、アーノンクールの薫陶とクレーメルの刺激を受けながら、オーストリアの伝統的な様式のなかに自分たちの自由を見出していったのです。

そうしてハーゲン・クァルテットは、兄弟姉妹の物語であるだけでなく、そろそろ30年におよぶスペクタクルになりました。第1ヴァイオリンのルーカス、ヴィオラのヴェロニカ、チェロのクレメンス、3人のハーゲンは創設メンバーのままです。第2ヴァイオリンのアンジェリカ・ハーゲンがソリストを志向して脱退し、1987年からは3代目にライナー・シュミットを迎えて躍進を続けています。ちなみに、2005年の来日ではヴェロニカの出産に際して、ルーカス夫人アイリス・ハーゲンが代役を務めて、音楽も人生も家族関係で生きぬいてみせました。

もちろん、2010年のハーゲン弦楽四重奏団は、音楽的な〝正家族〟でやってくるはずです。そして、長年得意とするウィーンの名作のうちに、現メンバーで10数年になる成熟を聴かせます。EU時代の現在を生きながら、最良の音楽伝統を語り継ぐハーゲン弦楽四重奏団の冒険が鮮やかに響くことでしょう。

〔文〕青澤 隆明◎あおさわ たかあきら［音楽評論家］

TOTO 2010 北九州国際音楽祭
いま飛翔のとき 鮮烈な楽の音を
―格闘技を彩る才媛、俊英、北九州へ

Opening Concert

HAGEN QUARTETT

オープニング・コンサート
ハーゲン弦楽四重奏団
10月6日(水) 19:00開演［18:00開場］
◎会場：響ホール ※詳しくはP06をご覧ください。

Muses who color music festival

2010 Kitakyushu International Music Festival

音楽祭を彩る女神たち（ミューズ）

〔執筆者〕
山野雄大◎やまの たけひろ
〔音楽ライター〕



TOTO 2010 北九州国際音楽祭
2010 Kitakyushu International Music Festival
いま飛翔のとき 鮮烈な楽の音を
―檜舞台を彩る才媛、俊英、北九州へ

◎会場：響ホール
小林愛実〔ピアノ〕10月17日(日) 15:00開演〔14:00開場〕
村治佳織〔ギター〕＆村治奏一〔ギター〕11月6日(土) 15:00開演〔14:00開場〕
タチアナ・ヴァシリエヴァ〔チェロ〕＆小菅優〔ピアノ〕11月12日(金) 19:00開演〔18:00開場〕
田中香織〔クラリネット〕withジェモー弦楽四重奏団 11月14日(日) 15:00開演〔14:00開場〕
※詳しくはP06をご覧ください。

この音楽祭でしか味わえない愉悦の時間

田中香織〔クラリネット〕with ジェモー弦楽四重奏団



北九州が生んだ国際的な才能が、室内楽のあたたかい魅力を教えてくれる。ヨーロッパと日本で活躍を広げる若きクラリネット奏者・田中香織の登場だ。独特の柔らかい響きのなかにも軽やかな運動性と深みをあわせもった魅力的な楽器ながら、ソリストとして活躍する若手は限られるなか、彼女は俊英の登竜門・日本音楽コンクールで見事1位に輝いた（2009年）ほか、数々の国際コンクールで上位入賞。留学の地スイスと日本の双方を拠点に室内楽から協奏曲までクラリネットの可能性を響かせる、管楽器界のニューホープだ。―今回は同じくスイスを拠点にする若きクァルテット、ジェモー弦楽四重奏団（2003年結成）との共演で、モーツァルトとブラームス、ふたりの巨匠が残したクラリネット五重奏曲ほかを聴かせてくれる。弦楽器の生命力を深遠な宇宙にまで広げる弦楽四重奏と、味わいふかいクラリネットとの相性は抜群。心あたたまる優しさと、艶と、粋と‥‥。この音楽祭でしか味わえない愉悦の時間だ。

輝きと陰翳と、幅広い表現の歓びに期待大

タチアナ・ヴァシリエヴァ〔チェロ〕＆小菅優〔ピアノ〕





Ⓒ Steffen Janicke

この出逢いから何が生まれるか、実に楽しみだ。世界チェロ界でもとりわけ強力で清々しい俊英、タチアナ・ヴァシリエヴァと、若い世代のピアニストでこの才能を聴き逃してはならないという名手、小菅優の共演。―それぞれ若くして世界の檜舞台へ颯爽と飛び出し、実に感性豊かな音楽を自在闊達に響かせてくれる芸術家だし、ふたりとも素晴らしく緻密な技術を自身のしなやかな音楽へパワフルに（そして細やかな心くばりに満ちた誠実さを決して忘れずに！）生かしきるひと。聴く者に新たな視野を拓いてくれるという点でも、このふたりは必ず聴くべき若手なのだ。それぞれの個性がどんな音世界へ昇華されるか、今年が生誕200年となるショパンを中心に組まれたプログラムも最適。ヴァシリエヴァはショパンのソナタで見事な録音を発表したばかりだし、小菅優は10代の頃から優れたショパン録音で絶賛を浴び、近年ますます生き生きと豊饒を響かせて素晴らしい。輝きと陰翳と、幅広い表現の歓びに期待大。

Ⓒ F.Broede

ギターの繊細で豊かな空気感

村治佳織〔ギター〕＆村治奏一〔ギター〕

ギタリスト・村治佳織の音楽は近年ますます気持ちいい。もちろん今までずっと、彼女のギターには驚きと愉しみと発見と‥‥ポジティブな気持ちばかり感じてきたのだけれど、昨年のアルバム『ボートレイツ』といい最近のステージといい、こまやかな色彩感と絶妙なリズム感がのびやかに響く音楽が、いい。昨年お会いしたら、スペインのマドリッドを本拠に日本と行き来しながら活躍する日々に「いつもわくわくしてるから、それが演奏にも出てるのかな」と朗らかな笑顔。9月末にはお待ちかねの新アルバム『ソレイユ』も届く。〈太陽〉というタイトルも象徴的だ。音楽の生命をはぐくみ、明るくひらかせる陽光の輝き。今回は弟・村治奏一との共演でご登場。お姉さんいわく「彼はしっかりしてぶれないギタリストなんです」と信頼もあつい。コンサートの後にはふたりのトークもお楽しみにしていただきつつ、ギターの繊細で豊かな空気感も、ホールで一緒に味わっていただきたい。



Ⓒ Kiyotaka Saito

先々楽しみな才能

小林愛実〔ピアノ〕



Ⓒ Ryota Mori／EMI Music Japan

既に日本各地での豊富な演奏経験はもちろん、欧米各地のステージを踏んできたピアニスト・小林愛実は、この9月で15歳。‥‥と書いておいて我が目を疑う年齢だが、既にデビューアルバム［EMI］でも瑞々しい演奏を聴かせている彼女が「天才少女」からどこまで伸びてゆくのか、先々楽しみな存在だ。ピアノ愛好家の注目も高く、去る5月に東京でおこなわれたリサイタルでは、なんとこの歳にしてサントリーホール・大ホールを満席にしてしまった。弾きはじめる前にはピアノを前にゆっくり黙考‥‥鍵盤に手を置くと一気呵成に音楽へ飛び込み、激しく身体を揺らしながら作品世界へのめりこんでゆく。その演奏スタイルにも驚いたが、早熟の才能からほとばしる雄弁、その〈音楽のことば〉にはピアノと向き合う喜びの力が満ちている。山口県生まれ、8歳で九州交響楽団と共演したという彼女は現在東京で研鑽を積んでいる。九州の地に響かせる才能の飛翔、ぜひ立ち会っていただきたい。



2010 KITAKYUSHU
INTERNATIONAL MUSIC FESTIVAL

世界が喝采！
パーヴォ・ヤルヴィと
ドイツ・カンマーフィル

有名な音楽作品は、多くの人に聴かれているという点で、幸福な境遇にあろう。たとえばベートーヴェンの交響曲第5番《運命》。けれども一方で、聴き手の耳が慣れてしまっているのでインパクトを与えにくいという面もある。演奏解釈にも、「このあたりがスタンダード」という線が生まれがちだ。

《運命》の初演は1808年である。近い過去ですぐに思い出せるものだけでも、カラヤンやベームといった巨匠たちによる定評ある解釈があるが、演奏され続けてもう200年が経つ計算になる。にわかには実感できないだけで、当初は驚くべき「現代音楽」であった可能性も、あるのではないか？

そんなことを思うのも、ほかでもない、初演200年後の現在において驚愕に満ちたベートーヴェン演奏が存在しているからだ。パーヴォ・ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルによる交響曲演奏は、その筆頭として強力にお薦めしたいものである。

《運命》を例に話を続けるなら、彼らの演奏は、第1楽章からして少しも「スタンダード」ではない。たった2小節の和音が、グワンと音量を上げたり、ほとんどクレイジーなほどところが、ベートーヴェンの楽譜を確認してみると、なんとそこにクレッシェンド（＝強くして）と書いてあるではないか！そもそもが、そういう音楽だったのだ。あるいは終楽章における、ギラリと光るピッコロ・フルートの響き。1789年のフランス革命を受けて流行した、当時の「革命音楽」の目印ともいうべきこの楽器を、とくに強調した結果であろう。

たしかに、作曲された当時の背景を考慮する試みは、これまでにもあった。いわゆるピリオド楽器（作曲された当時の楽器ないしはその複製）を用いた演奏は、その代表だろう。ホグウッド（1980年代）やガーディナー（90年代）といった指揮者の試みが有名。彼らは奏法やテンポに関しても、史料的な裏づけをとるように努めた。

対して、ヤルヴィ&ドイツ・カンマーは、そうした先行例を見据えながらも（バルブのないトランペットなど一部ピリオド・テイストも採り入れている）、アカデミックな「こだわり」に陥ることを避ける。最大の関心事は、初演当時の「再現」ではない。現代において古典となった音楽であっても、とにかくインパクトのある音楽をしたい、ということなのだ。何がなんでもほかと違う演奏であろうとして、楽譜をゆがめたりは決してしない。書かれたことをあくまで精密に読んだうえで、価値ある音楽演奏のすべてがそうであるように、生命感の高揚をとことん追求するのだ。

ヤルヴィ&ドイツ・カンマーフィルによるベートーヴェンの交響曲は、2004年の第8番を皮切りに、じっくりと時間をかけて録音されてゆき、いまや全9曲をディスクで聴くことができる。その過程において同コンビは、世界各所でベートーヴェン演奏をライヴで問い、その都度絶賛を博してきたが、2006年の横浜における演奏会はとりわけ重要なものだった。3日間という短期間で全交響曲が演奏され、これが大成功、プロジェクト推進への大きな追い風になったという。

そんな彼らのベートーヴェンが、今年、北九州でも実演で聴ける。現代によみがえる「現代音楽ベートーヴェン」を体験したければ、逃す手はないだろう。

［執筆者］
舩木 篤也◎ふなきあつや［音楽評論家］



© Mark Lyons

Conductor
Paavo Järvi
The Deutsche Kammerphilharmonie Bremen

TOTO 2010 北九州国際音楽祭
2010 Kitakyushu International Music Festival
いま飛翔のとき 鮮烈な楽の音を
―檜舞台を彩る才媛、俊英、北九州へ

フィナーレ・コンサート
パーヴォ・ヤルヴィ［指揮］
ドイツ・カンマー・フィルハーモニー管弦楽団

11月23日（祝） 15:00開演［14:15開場］
◎会場：アルモニーサンク北九州ソレイユホール（旧九州厚生年金会館）
※詳しくはP06をご覧ください。

●アルモニーサンク北九州ソレイユホールオープニング記念協賛事業

チケット好評発売中！
10月6日（水）～11月23日（火・祝）



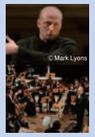
オープニング・コンサート
ハーゲン弦楽四重奏団
ウェーベルン：弦楽四重奏のための5つの楽章 op.5
シューベルト：弦楽四重奏曲 第14番 ニ短調 D.810「死と乙女」 ほか
●10月6日［水］19:00（18:00開場）／響ホール
［全席指定］S席¥5,000、A席¥4,000、学生A席¥2,000
＊A席は2階ステージ周り席



オルフェイ・ドレンガー
〈スウェーデン王立男声合唱団〉
セシリア・リュディンゲー・アーリン（指揮）
エリン・ロンボ（ソプラノ） シューベルト：ゴンドラを漕ぐ人 op.28, D.809 ほか
●10月11日［月・祝］15:00（14:00開場）／響ホール
［全席指定］一般¥4,000、学生¥2,000



小曽根真
「ロード・トゥ・ショパン」［ジャズピアノ］
ショパン：ワルツ 第6番 変ニ長調 op.64-1「小犬」 ほか
●10月30日［土］15:00（14:00開場）／響ホール
［全席指定］一般¥5,000、学生¥2,000 ＊学生席は2階ステージ周り席



フィナーレ・コンサート
パーヴォ・ヤルヴィ（指揮）
ドイツ・カンマー・フィルハーモニー管弦楽団
ベートーヴェン：交響曲 第4番 変ロ長調 op.60
：交響曲 第5番 ハ短調 op.67「運命」 ほか
●11月23日［火・祝］15:00（14:15開場）
アルモニーサンク北九州ソレイユホール
（旧九州厚生年金会館）
［全席指定］S席¥7,000、A席¥5,000、B席¥3,000、高校生以下（B席）¥1,000
＊22日のオーケストラレクチャー付き（S席・高校生以下（B席）のみ）
●11月22日（月）18:15～ オーケストラレクチャー開催！
【限定100席】［全席自由］レクチャー券 ¥1,000



篠崎史紀とハンガリーの仲間たち
MARO&HUNGARIAN
美しきロマ（ジプシー）音楽の調べ
北九州国際音楽祭 オリジナル企画



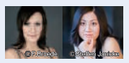
篠崎史紀 NHK響第1コンサートマスター（ヴァイオリン）
ヤーノシュ・セルメチ
ブダペスト 祝祭管コンサートマスター（ヴァイオリン）
ヴィオラ・コントラバス・ツィンバロン・クラリネット 各1名
【ナビゲーター】奥田佳道（当音楽祭ミュージック・アドヴァイザー／音楽評論家）
サラサーテ：ツィゴイネルワイゼン op.20 モンティ：チャルダッシュ ほか
◎11月3日［水・祝］15:00（14:00開場）／響ホール



北九州国際音楽祭 オリジナル企画
村治佳織（ギター）**＆村治奏一**（ギター）
ファリャ（村治奏一編）：
スペイン舞曲 第1番 ～歌劇「はかなき人生」 ほか
◎11月6日［土］15:00（14:00開場）／響ホール
［一部指定席］~~一般指定席¥4,000~~（売切）、一般自由席¥3,500、
学生自由席¥2,000、ペア自由席（一般・前売のみ）¥6,000



小林愛実（ピアノ）
ベートーヴェン：「悲愴」「熱情」 ほか
◎10月17日［日］15:00（14:00開場）／響ホール



タチアナ・ヴァシリエヴァ（チェロ）
＆小菅優（ピアノ）
ショパン：チェロ・ソナタ 短調 op.65 ほか
◎11月12日［金］19:00（18:00開場）／響ホール



北九州国際音楽祭 オリジナル企画
田中香織（クラリネット）**with**
ジェモー弦楽四重奏団
モーツァルト、ブラームス：
クラリネット五重奏曲 ほか
◎11月14日［日］15:00（14:00開場）／響ホール
［全席自由］一般¥3,500、学生¥2,000、ペア（一般・前売のみ）¥6,000

サロンコンサート
鈴木康浩（ヴィオラ）・**鈴木慎崇**（ピアノ）
北九州国際音楽祭 オリジナル企画
J.S.バッハ：無伴奏バルティータ 第2番 より「シャコンヌ」 ほか
●10月25日［月］15:00（14:00開場）／西日本工業倶楽部
【限定100席】［全席自由］一般・学生¥4,000 ＊ケーキセット付

【お問合せ先】**北九州国際音楽祭実行委員会事務局**
TEL093-663-6567
営業時間／月～金9:00～17:00（祝日を除く）
【主　催】**北九州国際音楽祭実行委員会** 【特別協力】**TOTO**
・当日各¥500増・前売券でチケットが完売した場合は、当日券を販売いたしません。
・未就学児の入場はご遠慮ください。・演奏者、曲目の一部が変更になる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

24時間いつでも予約・購入オンラインチケットサービススタート
http://www.kimfes.com
◎指定席は座席が選べるようになりました。
〈公式携帯サイト〉
携帯サイトからの座席選択はできません。

平成22年度優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業

北九州ソレイユホール　オープニング記念特別事業

九州交響楽団　第49回北九州定期演奏会

チケット料金割引

バイプオルガンを有するホールでなくては演奏できない
サン=サーンスの作品にご期待ください。



11月27日(土)15:00(14:00開場)
アルモニーサンク 北九州ソレイユホール(旧九州厚生年金会館)

◇出演　九州交響楽団、ロッセン・ゲルゴフ(指揮)
　　矢野玲子(ヴァイオリン)、鈴木隆太(オルガン)
◇ワーグナー：楽劇「ニュールンベルグの名歌手」前奏曲
　チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲
　サン=サーンス：交響曲 第3番 ハ短調 op.78「オルガン付」
◆一般¥3,500、学生¥1,500 ＊全席自由 ＊当前共通

チケット好評発売中　ぴあ Pコード 115-310　ローソン Lコード 82933

九州交響楽団　第九の夕べ

チケット料金割引

年末恒例の演奏会。ベートーヴェンの歓喜の歌を聞いて新年を迎えましょう。



12月22日(水)19:00(18:00開場)
アルモニーサンク 北九州ソレイユホール(旧九州厚生年金会館)

◇出演　九州交響楽団、ゴロー・ベルク(指揮)、澤畑恵美(ソプラノ)
　　八木寿子(アルト)、福井敬(テノール)、岩本貴文(バリトン)
　　北九州市民フロイデコール(合唱)
◇ウェーバー：歌劇「オベロン」序曲
　ベートーヴェン：交響曲 第9番
◆一般¥3,500、学生¥2,500 ＊全席自由 ＊当前共通

チケット一般発売 10/1(金)10:00～　ぴあ Pコード 117-612　ローソン Lコード 83692

九州交響楽団 2011北九州ニューイヤーコンサート

新春を彩る、華麗なるウインナ・ワルツの饗宴。新たな年の始めに素敵な音楽を。



2011年 1月8日(土)17:00(16:00開場)
北九州芸術劇場・大ホール

◇出演　九州交響楽団、現田茂夫(指揮)、日紫喜恵美(ソプラノ)
◆S席¥2,500、A席¥2,000 ＊全席指定 ＊当前共通

チケット一般発売 10/15(金)10:00～　ぴあ Pコード 117-614　ローソン Lコード 83693

インターナショナル・ミュージック・アカデミー北九州

川口エリサをはじめ、国際的に活躍する講師陣の指導による
音楽家を目指す皆さまを対象としたプログラムです。

2011年 3月20日(日)～26日(土)／北九州市立響ホール

受講生募集

◇講　　師　ヘルベルト・ザイデル(ピアノ)〈フランクフルト国立音楽大学教授〉
　　川口エリサ(ヴァイオリン)〈レメンス・インスティテュート教授〉
　　シュピーゲル弦楽四重奏団メンバー
　　川口さやか(ピアノ)〈フランクフルト国立音楽大学講師〉
◆受 講 料　マスターコース ……各¥40,000
　　(ピアノ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、器楽アンサンブル・コレペティシオン)
　　こどものためのピアノ・アンサンブル体験講座……¥15,000



◆応募方法
　受講応募用紙と、演奏を録音したCDの提出(選考あり)
◆締　　切　2010年10月29日(金)〈必着〉
◆お問い合せ・お申し込み
　〒805-0019 北九州市八幡東区中央二丁目1-1 7F
　㈱北九州市芸術文化振興財団
　インターナショナル・ミュージック・アカデミー北九州事務局
　TEL093-663-6661　FAX093-662-3028

合唱組曲「北九州」演奏会

チケット料金割引


合唱組曲演奏風景


増井信貴

市制15周年を記念し、日本を代表する音楽家團伊玖磨氏の作曲と、本市にゆかりの深い栗原一登氏の作詞によって作られた合唱組曲「北九州」。九州交響楽団の演奏のもと、300人を超える市民合唱で雄大に歌い上げられる"ふるさと賛歌"は、ふるさとと北九州を愛する市民の心に大きな感動を与えてくれます。

2011年 3月6日(日)15:00(14:00開場)／アルモニーサンク 北九州ソレイユホール(旧九州厚生年金会館)

◇出演　増井信貴(指揮)、九州交響楽団、北九州をうたう会(合唱) ほか
◇合唱組曲「北九州」ほか　◆一般¥2,000、学生¥1,000 ＊全席自由

チケット一般発売　12月(予定)

北九州市少年少女合唱団
第36回定期演奏会


北九州市少年少女合唱団

北九州市立の合唱団として1974年に結成し、幼稚園児から高校生までが活動しています。定期演奏会では1年間の集大成として、日頃の練習の成果を発表します。子どもたちの澄んだ美しい歌声をお楽しみに。

12月23日(木・祝)15:00(14:30開場)／戸畑市民会館 大ホール

◇出演　北九州市少年少女合唱団
◆¥1,000 ＊当日¥200増 ＊全席自由 ＊未就学児は無料で入場可

チケット一般発売 10/26(火)10:00～　ぴあ Pコード 117-607　ローソン Lコード 83694

高橋多佳子
響ホールステージコンサート


高橋多佳子 ©Akira Muto

1990年ショパン国際ピアノコンクール第5位など、日本を代表するピアニストとして多くのクラシック・ファンに親しまれている高橋多佳子による、トークを交えたミニコンサートです。
響ホールのステージ上に客席を設け、ピアノの調べと楽しいトークを間近で味わっていただきます。

12月1日(水)14:00(13:30開場)／北九州市立響ホール

◇出演　高橋多佳子(ピアノ)
◆¥500／1名〈要事前申込〉
◆申込方法
　往復はがき(1枚につき2名様まで)に全員の住所・氏名・電話番号を明記の上、〒805-0019 北九州市八幡東区中央2丁目1-1
　㈱北九州市芸術文化振興財団
　音楽事業課「響ホールステージコンサート」係 まで。
◆定員　100名程度(申込多数の場合は抽選)
◆締切　2010年11月10日(水)必着

2010響ホールへようこそ

栗コーダーカルテット コンサート

会員先行予約あり　チケット料金割引



NHK教育テレビ『ピタゴラスイッチ』のテーマ曲でおなじみの栗コーダーカルテットが響ホールに初登場！ リコーダーやウクレレなど、さまざまな楽器を使ったアンサンブルで、楽しいひとときをお届けします。栗コーダーカルテットならではの温かな音色をぜひお聴きください。

2011年 1月23日(日)15:00(14:00開場)
北九州市立響ホール

◇出演　栗コーダーカルテット
◇ピタゴラスイッチ オープニングテーマ、亡き王女のためのパヴァーヌ、アバオの海外出張 ほか
◆指定席¥3,500、自由席一般¥3,000、自由席学生(小～大学生)¥1,500
＊未就学児の入場はご遠慮ください

ひびき音楽友の会先行10/7(木)10:00～　一般発売10/14(木)10:00～　ぴあ Pコード 117-758　ローソン Lコード 83762

2010響シリーズ第4弾

響ホール室内合奏団コンサート

会員先行予約あり　チケット料金割引


響ホール室内合奏団


中野振一郎

1998年に地元の若手プロの弦楽器奏者によって創立された"響ホール室内合奏団"によるコンサート。前回のコンサートでも好評を博した「世界の9人のチェンバリスト」の一人、中野振一郎を再び弾き振りに迎え、今回新たに管楽器を加えた編成で、荘厳なるバッハの世界を華やかにお届けします。

2011年 2月13日(日)15:00(14:00開場)／北九州市立響ホール

◇出演　中野振一郎(チェンバロ)、大坪由香(リコーダー)、森本英希(フルート、リコーダー)
　　響ホール室内合奏団
◆指定席¥3,000、自由席一般¥2,500、自由席学生¥1,000

ひびき音楽友の会先行11/9(火)10:00～　一般発売11/16(火)10:00～　ぴあ Pコード 118-977　ローソン Lコード 84043

平成22年度 響ホール音楽アウトリーチ事業

ガラ・コンサート2011

チケット料金割引


高橋多佳子


瀬尾和紀


中川賢一


吉田尚子


山科佳子

学校や地域で訪問コンサートを行ってきた演奏家たちが、その集大成として響ホールに登場します。記念(=ガラ)コンサートにふさわしい豪華な内容です。

2011年 2月20日(日)15:00(14:00開場)／北九州市立響ホール

◇出演(4組)　高橋多佳子(ピアノ)、瀬尾和紀(フルート)・中川賢一(ピアノ)
　　吉田尚子(クラリネット)・永野栄子(ピアノ)、山科佳子(ソプラノ)・山本佳代子(ピアノ)
◆一般¥2,000、学生(高校・大学生)¥1,000、学生(小・中学生)¥500

チケット一般発売 11/9(火)10:00～　ぴあ Pコード 117-636　ローソン Lコード 83708

2010響シリーズ第3弾

新イタリア合奏団＆幸田浩子＆南 紫音
クリスマス・コンサート

チケット料金割引


幸田浩子


南 紫音

Photo:Kiyotaka Saito

クリスマスにふさわしい華やかな出演者がクラシックを中心とした名曲の数々をお届けいたします。日本でも有数の響きを誇る響ホールでの至高の響宴。
ご家族やご友人と一緒に一足早いクリスマスのひとときをどうぞお楽しみください。

◇J.S.バッハ：カンタータ 第145番より コラール「主よ人の望みの喜びよ」
　マスカーニ：アヴェ・マリア
　ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲《四季》より「冬」ほか


新イタリア合奏団

12月18日(土)15:00(14:00開場)／北九州市立響ホール

◇出演　新イタリア合奏団(弦楽アンサンブル)、幸田浩子(ソプラノ)、南 紫音(ヴァイオリン)
◆S席¥5,000、学生S席¥4,000、A席¥3,000、学生A席¥2,000
＊全席指定 ＊A席は2階ステージ周り席です。

チケット好評発売中　ぴあ Pコード 114-030　ローソン Lコード 82711

ひびき音楽友の会　チケット料金割引　会員先行予約あり

＊先行予約方法・チケットのお求め方法・チケットに関する問い合わせについては、22ページをご覧ください。万一チケットが売り切れの場合はご了承ください。チケットのお求めはお早めに。 ＊Pコードは「チケットぴあ」、Lコードは「ローソンチケット」での予約時に必要な番号です。 ＊特に表記のない場合、未就学児入場不可・当日¥500増、開場は開演の1時間前です。 ＊公演日程・内容・時間・料金など変更になる場合がございます。 ＊託児あり／有料・要予約(フリーダイヤル0120-400-829、TEL093-882-5063／9:00～19:00受付) ＊お客様のご希望で購入決定されたチケットは、理由の如何を問わず、取替・変更・キャンセルはお受けいたしておりませんのでご了承ください。＊車イスでの来場をご希望の方は、事前に音楽事業課(093-663-6661)までお問合わせください。









山海塾
「二つの流れ―から・み」
2011年1月22日㊏
1月23日㊐
◎北九州芸術劇場・中劇場
※詳しくはP15をご覧ください。

©Sankai Juku



CLOSE UP INTERVIEW

北九州芸術劇場・パリ市立劇場・山海塾 共同プロデュース

山海塾「二つの流れ―から・み」

天児牛大 INTERVIEW

AMAGATSU USHIO



2010年4月、パリ市立劇場にて
山海塾の新作「から・み」が発表された。
全8公演が初日前に完売するという熱狂的な成功。
その舞台がいよいよ来年1月、
北九州芸術劇場で日本初演を迎える。
前作「とばり」から2年。その世界観はどこへ向かうのか。
観る者に何を手渡してくれるのか―
主宰の天児牛大氏にインタビューした。

取材・文／岩城 京子（ジャーナリスト）
撮影／吉井 秀喜（RAD STUFF）

―今年4月にパリ市立劇場で新作『二つの流れ―から・み』を発表されました。公演を拝見して、これは前作の『降りくるもののなかで―とばり』と対のような形で見ることができる作品なのかなと思いました。

天児　そうですね。前作『とばり』が、宇宙と人間とのあいだで交わされる「外的な交換」をコンセプトに取るとするならば、今回の『から・み』では人間の内で行われる「内的な循環」、あるいはそのような内部に影響を及ぼす、もう少し「身近な環境との循環」が描かれています。ですから、おおざっぱに言ってしまえばマクロな『とばり』に対してミクロな『から・み』。連作ではないですが、コントラストをなす二作ではあります。

―真っ先に目がいくのが、舞台上に吊り下げられる14枚の透明なプレート板です。ここには、人間の動脈と静脈を思わせる、赤と青の模様がプリントされています。

天児　あれは具体的な何かを指し示す模様ではなく、脈状の「何か」を表す模様です。ですからあれを見て、人間の血管をイメージされてもいいですし、水のなかの藻や、樹木のなかの葉脈を連想されてもいい。ただ私としては、外部と交換することで、内部の古いものを破棄して、新たな循環がつづけられていく、というようなイメージをあのプレート版で表現したかった。なにかしら内部と外部とのあいだで行われる「交換・交流」の機能を、観客に連想させたかったのです。

―『から・み』というタイトルが示唆するものについて教えてください。

天児　「から」とは、外形的な体を指し示す日本語の古語です。現在でも亡骸といった言葉に適用されています。また「み」は身でもあり、生命を宿す体のこと。私は本作で無機的な「から」の体から、有機的な「み」の体への、大きな流れを描こうと思ったわけです。

―だからこそ、冒頭では抜け殻のように魂が抜けて「から」となった体が、舞台上にころんと転がるわけですね。

天児　ええ、あそこでまず外形的な「から」の体を提示することにしたのです。また、あのような無機的な動作を通じて、私がつねづね自作で考えている重力との対話を再思考したいとも考えました。転がった体を他者の力を借りて起こしていくためには、重力に逆らう必要があります。意志のない素型としての体を垂直に起こすとき、どの部分にどのようなテンションがかかるのか、それを再度捉え直したわけです。

―四つめの場面「見えぬ手 立ち現われる想像」では、マリオネットや人形ぶり（歌舞伎の義太夫狂言で、演者がわざと文楽人形の振りをすること）を思わせるムーヴメントが繰り返されます。これまた、無機的な体の提示です。

天児　人形を思わせるムーヴメントはつねづね試したいと思っていたのですが、今回初めて試行することになりました。ここでもやはり問題になるのは、重力との対話です。重力のある環境で、踊り手が自分の意志を抜き、見えない手や見えない糸に操られていると考えたら、果たして体はどのように可変していくのか。つまり身体表現における、意志／反意志の作用をここで表現したかったわけです。

―天児さんが踊られる二つのソロでは、加古隆さん作曲による同じ曲が使用されています。ただし、同じメロディでも奏でる楽器が異なります。

天児　同じ曲でありながら楽器が異なるために、空間に出てくる質感が異なるんですね。最初のソロは、グラスハープを使っています。ですから空間には同心円状の波がふわーんと広がるような、柔らかな質感が表れてきます。私はその音のなかに柔らかに浸り、環境をレシーヴしていくことになります。二つめのソロでは、二胡と琴が使用されています。そのため、どちらかといえば厳しい振動が空間に広がります。私はその空間のなかで強く叙情的な感情を持ちアタックをかけていくことになります。つまり曲が同じでも楽器が変わることで、体と空間との「交換」の方法が、まったく異なるかたちで表れてくるわけです。これはとても面白い体験でして、その異なる交換を、私が二つのソロで表現しているわけです。

―最後の場面「二つのリズム」では、踊り手たちが指先をひらひらと蝶の羽ばたきのように痙攣させます。まるで末端の振動が中枢に伝わり、何かが誕生するようにも見える場面です。

天児　西洋的な考えに則すなら「脳という中枢が末端の体を従える」という関係式になるのでしょうが、私は人間の体はそんなに簡単に説明づかないものだと思う。場合によっては末端から中枢が動かされてもいいはずです。それで、あのようなムーヴメントを試みてみたわけです。これは非常に東洋的な考え方かもしれませんが、私は特に脳で意識しなくとも、考えつづけている体はそこに「ある」と思うのです。体は、環境に包まれて勝手に順応して動いている。夕涼みする、なんてその際たる例です。まわりの環境を受け入れて「ああ、夕方だなぁ」と体で感じて頭で思う。ですから日本のお客様はここで提示される体を、違和感なく捉えて下さるかもしれませんね。

―「舞踏」を見たことがないお客様でも難しく考えず、なにかを感じて帰れそうですね。

天児　そうですね。そもそも舞踏というジャンルには、定まった方法論や創作法があるわけではない。私も舞踏の先達たちのクリエイションに向かう「姿勢」のようなものに憧れて「舞踏をやっています」と言っているだけですから。舞踏は何かなんて考えずに、そこにあるものを感じて、なにか持ち帰って頂ければと思います。

天児牛大●AMAGATSU USHIO

49年横須賀市生まれ。75年に山海塾を創設し、80年に初のワールドツアーを行う。山海塾作品では、演出・振付のみならず空間や衣裳のデザイン等を総合的に創作する。山海塾以外では『アポカリプス』（89年）『フィフス-V』（90年）などの構成・演出・振付で作品を発表する他、97年以降はオペラの演出も手がけ『青ひげ公の城』（87年）、ベーター・エトヴェシュの新作オペラ『三人姉妹』（98年）、『更級日記』をモチーフにした同氏の新作オペラ『Lady Sarashina』（08年）をリヨン国立歌劇場にて演出するなど、幅広く活躍している。

山海塾●SANKAI JUKU

75年に主宰・天児牛大によって設立された舞踏カンパニー。80年よりワールドツアーを開始し、82年からは、世界のコンテンポラリーダンスの最高峰であるパリ市立劇場を創作活動の拠点として、およそ2年に1度のペースで新作を発表している。82年以降の作品は、全て同劇場との共同プロデュース。05年発表の『とき』で、北九州芸術劇場が共同プロデュースに初参加し、第6回朝日舞台芸術賞グランプリおよびキリンダンスサポートをダブル受賞。08年の『とばり』に続き共同プロデュース作品となる新作『から・み』は、本年4月にパリで世界初演された。なお山海塾は、現在まで欧州・訪米・南米・オセアニア・アジアなど、世界43カ国でワールドツアーを行っている。

〔執筆者プロフィール〕
岩城京子◎いわききょうこ　ジャーナリスト。東京都生まれ。86年から91年までニューヨーク在住。慶応義塾大学在学中より取材文等を書きはじめる。出版社に勤務したのち、01年独立。現在主にダンス、シアター、カルチャートラベルを専門にした記者として活動。国内外で取材をこなし年間100本以上の記事を執筆する。2010年7月、神奈川芸術劇場 クリエイティブ・パートナー就任。
公式サイト www.kyokoiwaki.com

観るか?!体験するか?!
キミはダンスをどこまで楽しめるか?!

ひとくちに“ダンス”といっても、さまざまなジャンルとスタイルがある。
これを頭で理解しようとするとなかなか難しい。
初心者であれば頭よりも身体や心を使って、「楽しむ」「感じる」「動かしてみる」のがおすすめだ。
劇場の秋は、さまざまなダンスシーンが用意されている。
そこで今回、月1ダンス部レクチャー編で講師を務めていただいたこともある乗越たかお氏に、
ダンスを楽しむエッセンスを寄稿してもらった。

文／乗越たかお（作家・ヤサぐれ舞踊評論家）







Feel the joy of dance!

W watch 観る!

カンパニーデラシネラ「点と線」

演劇とダンスの境目を往還する小野寺修二率いるカンパニー。

演劇とダンスの境目は、あってないようなものなのだが、この境を越えようとして成功している作品は、じつは少ない。

そんななか、独自のスタイルで両者を自由に往還する作品を作り続けているのが小野寺修二率いるカンパニーデラシネラだ。

小野寺と、全ての作品に出演している藤田桃子は、ともにパントマイムをベースにした作風で人気を博した『水と油』のメンバーだった。デラシネラになってからは、さらに役者を使ったりミュージシャンとコラボレーションしたりと作品の幅は格段に広がっている。常に新たな挑戦を続け、彼らにしかできないテイストの作品を作り続けてきた。一作ごとにアツい注目を集めているカンパニーなのである。

この『点と線』も、小野寺の新たな挑戦といっていい。原作は有名な松本清張の同名小説。多くの人がドラマ化・映画化に挑戦している。しかしダンスを基調とした舞台で、ただでさえ説明が必要な推理小説を題材に扱うのは珍しい。しかし小野寺は見事にこの難題を乗り越えていった。

心中かと思われた事件を巡り、徐々に犯人が解き明かされていく。セリフも使いながら、さまざまな思惑が交錯する登場人物の心理描写、場面の展開をダンスの的な手法で切り取り、物語をテンポ良く推し進めていくのは、じつに見事だ。しかもどのシーンも、ダンス的な美しさに満ちている。ストーリーとダンスの最も良いところが噛み合った、理想的なマリアージュである。

小物の使い方も独特で、椅子や箱が、刻々と様相を変えていく。身体はもちろん、指先の動きひとつ、視線の行方ひとつで局面がガラガラと変わっていく。そして殺人事件をめぐって様々に交差する要素が、ある瞬間、魔法のように一直線につながる……。

美術でコラボレーションをしているフランス人アーティストのニコラ・ビュフは、ペンキやチョークなどでモノトーンながら曼荼羅のように美麗な絵を描く。今回も作品全体に独特の陰影をもたらしており、ときにドキリとするような使われ方もする。

こうした舞台では、得てしてダンスがストーリーの流れから遊離した挿入的なものになりがちだ。しかし小野寺演出ではダンスは依然として中心的な存在であり、セリフと並び立つ表現方法となっている。この新しい芸術の形を、ぜひとも堪能してもらいたい。

※公演情報はP14をご覧ください。

Feel the joy of dance!

E experience 体験する!



「おやじカフェ」の様子



「青空ダンス」の様子

月1 ダンス部で「コンテンポラリーダンス」

指一本でも踊ることはできる。
迷ってないで、まずは動かせ!

※参加者募集情報はP16をご覧ください。

「ダンスのクラスを受ける」というと、一般の人はバレエとかヒップホップとか、つまり「ステップを覚えていって、だんだんダンスのスキルが上がっていく」的なものを思い浮かべるのではないだろうか。そして次の瞬間には、「まあ上達したら楽しいんだろうけど、振り付けなんてすぐに覚えられないだろうし、恥をかくのもイヤだし、なにより面倒くさいよなぁ」と思うかもしれない。

しかしね、そういうものとはちょっと違うダンスがあるのだ。それがいま一番アツいダンス、「コンテンポラリー・ダンス」である。

コンテンポラリー・ダンスとはなにか？小難しいことはさておいてザックリいうと、既成のシバリに関係なく、とにかく自由に踊るダンスだ。そこで大切なのは、「自分の身体の中に眠っている動きを探すためのダンス」だということである。

人間は、ひとり一人違う身体を持って生まれてきている。キミの身体と全く同じ身体を持つ人間はいない。つまりキミはキミだけのユニークな身体を持っているのだ。そしてそれは「その身体でしか踊れないダンス」というものがある、ということでもある。「みんなが同じステップを同じように踏むダンス」は美しいが、「百人いれば、百通りのダンスがあっていい」というのがコンテンポラリー・ダンスなのである。

でもどうやって「自分だけのダンス」を探したらいいのか……。そんなキミのために企画されたのが「月1ダンス部」なのだ。第一線で活躍している振付家を招いて、キミが自分の身体を発見するためのプログラムを用意してきた。

過去には、メタボだろうがオヤジだろうが、「その身体ならではのダンス」をがっつり踊ってみせる「おやじカフェ」（プロデューサー・伊藤キム）や、0歳から76歳までの芝生の上で踊った「青空ダンス」（進行役・山田うん）。オレもダンスの歴史と見所を映像を交えて語るレクチャーなどをした。今年度も、魅力的な企画が揃っているぞ（16ページ参照）。

繰り返すが、血眼になってステップを覚える必要はない。毎回身体を動かして、自分が知らなかった自分の身体を発見していくしみながら、「自分が知らなかった自分の身体」を発見していくものなのだ。これが実にスリリングで気持ちよく、ワクワクする体験であることは保障する。

Feel the joy of dance!

新たなるアジア・ダンス界への期待…
北九州こそがアジアにおける日本の中心に!



皆さんは、北九州が素晴らしい「地の利」を持っていることに気づいているのだろうか。

ためしに世界地図を開いて、ちょっと上から眺めてみてほしい。北九州は、アジアに近いのである。

ここ数年、中国や韓国は経済的な発展を背景に、ダンスを輸出産業の一つとして積極的な国のバックアップを受けている。ことに韓国では、年間20を越える「国際ダンス・フェスティバル」があり、今年アジアで初めてとなる国立のコンテンポラリー・ダンス・カンパニーまで創立された。そういうい最もホットなアジアと、地理的に一番近いのが、ここ北九州なのだ。

じつは30年ほど前、フランスでコンテンポラリー・ダンスという新しいダンスが生まれるきっかけになったのは、フランス各地に造られた国立振付センターだった。ここで多くの若い振付家が新しいダンスを作り出したのである。そして首都パリを経由せず、直接世界ツアーをガンガン行っていった。いまの北九州は、この頃のフランスと状況が似ている。アジアの数々のフェスティバルと連携を取り、「北九州こそがアジアにおける日本の中心」になってしまえばいいのだ！筆者は多くのフェスティバルに招かれ、韓国の振り付けコンクールの審査員もやっているが、実際に九州の振付家が参加して高い評価を得ている。

アジアには、東京とはまた違う評価軸がある。一気に飛び出し、アジアそして世界を翔けていってくれ。

乗越たかお（NORIKOSHI TAKAO）
作家・ヤサぐれ舞踊評論家。海外でも翻訳されベストセラーとなった『コンテンポラリー・ダンス徹底ガイドHYPER』（作品社）は多くの大学等で採用されている。『ダンシング・オールライフ〜中川三郎物語』（集英社）など著書多数。06年にNYジャパン・ソサエティの招聘で滞米研究。07年イタリア『ジャポネ・ダンツァ』の日本側ディレクター。近刊は20カ国以上をめぐり連載エッセイ等をまとめた『どうせダンスなんか観ないんだろ!?』（エヌティティ出版）。

［提携公演］

飛ぶ劇場vol.31「蛙先生」


2009年「彼女のすき間」(撮影:藤本彦)

あれから10年、そんな先生の事など忘れていた頃。私は、蛙先生に偶然出会ってしまったのでした。…コンビニのバックヤードという、世界の端っこで巻き起こる、末端な人たちの物語をお楽しみに!

11月 12(金) 13(土) 14(日)
14:00 ☆ ● ●
19:00 ● ● ●
☆昼割公演

◇北九州芸術劇場・小劇場　◇作・演出　泊篤志
◇出演　内山ナオミ、寺田剛史、木村健二、葉山太司、桑島寿彦、米倉沙衣子、上野詩織
中川裕可里、脇内圭介／宮脇にじ
◇一般¥2800、学生(大学生以下)¥2000、昼割公演(一般・学生一律)¥2000
＊日時指定・全席自由 ＊当日200円増

チケット好評発売中　ぴあ Pコード 406-672　ローソンチケット Lコード 83128　こりっちチケット http://stage.corich.jp

小松政夫とイッセー尾形の びーめん生活2010 in 小倉



卓越した二つの個性が見事なまでに絡み合い大爆笑を巻き起こす、小松政夫とイッセー尾形の二人芝居。
幕が開くまで何が飛び出すかわからない、幕が開いても何がおこるかわからない"必見"の舞台をお見逃しなく!

10月 2(土) 3(日)
15:00 ● ●
＊開場は開演の1時間前

◇北九州芸術劇場・中劇場
◇演出　森田雄三
◇出演　小松政夫、イッセー尾形
◇¥5000 ＊当前共通

チケット好評発売中　ぴあ Pコード 401-972　ローソンチケット Lコード 87938　e+

演劇集団キャラメルボックス 25th ④ クリスマスツアー「サンタクロースが歌ってくれた」


撮影:堀弘子(てるうちスタジオ)

人気劇団・キャラメルボックスが北九州に初登場!
TV・映画で活躍中の上川隆也と近江谷太朗を迎え、劇団の看板俳優・西川浩幸とともに、最強の布陣で上演します。「これぞ活劇」といえる、賑やかでスピーディーな物語をお楽しみに!

11月 13(土) 14(日)
13:00 ● ●
18:00 ● ●

◇北九州芸術劇場・大ホール
◇作・演出　成井豊
◇出演　西川浩幸、上川隆也、近江谷太朗
大森美紀子、坂口理恵、岡田さつき、前田綾、温井摩耶
三浦剛、筒井俊作、實川貴美子、渡邊安理
◇S席¥7000、A席¥5000、ユース席(24歳以下＊要身分証提示)¥4000

チケット好評発売中　ぴあ Pコード 401-982　ローソンチケット Lコード 87941　e+

久光製薬 カルチャー・スペシャル「じゃじゃ馬馴らし」



蜷川幸雄演出による、
すべての役を
男性俳優によって演じる
人気のオールメール・シリーズ。
その最新作は、
シェイクスピア喜劇の中でも
人気の『じゃじゃ馬馴らし』。
この秋一番の話題作に
なること間違いなしの、
蜷川シェイクスピアに
ご期待ください。

11月 5(金) 6(土) 7(日)
12:30 ● ● ●
18:00 ● ● ●

◇北九州芸術劇場・大ホール
◇演出　蜷川幸雄　◇作　W.シェイクスピア　◇翻訳　松岡和子
◇出演　市川亀治郎、筧　利夫、山本裕典、月川悠貴 ほか
◇S席¥9000、A席¥6000、ユース席(24歳以下＊要身分証提示)¥4000
［11/5(金)公演限定］デュエットチケット(S席2枚組)¥15000 ＊前売のみ、ローソンチケットのみ取扱なし

チケット好評発売中　ぴあ Pコード 401-978　ローソンチケット Lコード 87940　e+

北九州芸術劇場リーディングセッションvol.17 合唱交響曲「わが星」


撮影:高橋正行

第17弾は演出に柴幸男を迎え、今年第54回岸田國士戯曲賞を受賞した"ラップ"によるミュージカル『わが星』を北九州芸術劇場オリジナルの"合唱交響曲"バージョンでお届けします。

11月 27(土) 28(日)
12:30 ● ●
16:30 ● ●
18:00 ★ ●
★アフタートークあり

◇北九州芸術劇場・小劇場
◇作・演出　柴幸男(ままごと)
◇音楽　三浦康嗣(□□□)
◇出演　オーディション選出メンバー
◇¥1500 ＊日時指定・全席自由＊当前共通

会員先行TEL予約日10/2(土) 時間 11:00~18:00 引取期間 10/3(日)~10/9(土) p.21へ
チケット一般発売日10/10(日)　ぴあ Pコード 401-985　ローソンチケット Lコード 87943　e+

［提携公演］

MONO 第38回公演「トナカイを数えたら眠れない」


撮影:東直子

テレビドラマや映画の脚本を手がけるなど、多方面で活躍する土田英生率いる劇団MONO。今回は、1995年に上演した『Holy Night』の題材を用いて、新作として発表します。可笑しみや哀しさを軽快なテンポで見せる、"MONO"でやってこその会話劇をお見逃しなく!

11月 20(土) 21(日)
14:00 ● ●
18:00 ● ●

◇北九州芸術劇場・小劇場　◇作・演出　土田英生
◇出演　水沼健、奥村泰彦、尾方宣久、金替康博、土田英生
亀井妙子(兵庫県立ピッコロ劇団)、山本麻貴(WANDERING PARTY)
◇一般¥3500、学生(＊要学生証提示)¥3000 ＊当日各¥300増

チケット一般発売日9/19(日)　ぴあ Pコード 401-984　ローソンチケット Lコード 87942　e+

［提携公演］

小林賢太郎演劇作品「ロールシャッハ」

10月 22(金) 23(土) 24(日)
13:00 ● ● ●
14:00 ● ●
18:00 ● ● ●
19:00 ● ●
＊ロビー開場／開演の1時間前
＊本開場／開演の30分前

◇北九州芸術劇場・中劇場
◇作・演出　小林賢太郎
◇出演　久ヶ沢徹、竹井亮介、辻本耕志、小林賢太郎
◇¥6000
◇お問合せ　TBSラジオイベントダイヤル
TEL.03-5570-5151
＊お一人様1公演のみ2枚まで
＊チケット取扱は、イープラスのみ

残席わずか　e+

ツドエmeets北九州vol.4 表現・さわやか「アラン!ドロン!」


撮影:SAJI(EPLP)

9月 25(土) 26(日)
13:00 ● ●
18:00 ★ ●
★アフタートークあり
※25(土)の公演は「へなちょこステッカー」付き

◇北九州芸術劇場・小劇場
◇作・演出　池田鉄洋
◇出演　佐藤真弓、いけだしん、村上航
岩本靖輝、菅原永二、池田鉄洋
／伊藤明賢、佐藤貴史／出口結美子
◇通常¥3000、桟敷席¥2500 ＊当日各¥200増

残席わずか　ぴあ Pコード 401-971　ローソンチケット Lコード 87937　e+

ツドエmeets北九州vol.5 劇団PA!ZOO!! 「酒と笑いとシャルロットとうどん」


第29回「あなた長男?転勤あり?」

「ば~っと!ず~っと!」楽しむ事を続けようをモットーに、"おもしろたのし"な作品を上演。日常のちょっとした出来事にもこんなに楽しめる事はあるんです!今回はどんな日常が見え隠れするのか、ご期待ください!

12月 18(土) 19(日)
14:00 ● ●
18:00 ● ●

◇北九州芸術劇場・小劇場
◇作・演出　ぎゃお　◇出演　macomo、渡辺一心、英悠、ともつ、ぎゃお ほか
◇¥1800 ＊日時指定・全席自由

会員先行TEL予約日10/9(土) 時間 10:00~18:00 引取期間 10/10(日)~10/16(土) p.21へ
チケット一般発売日10/17(日)　ぴあ Pコード 406-484　ローソンチケット Lコード 82908

カンパニーデラシネラ「点と線」

CLOSE UP DANCE p.11へ

関連企画あり。詳細は劇場HP、チラシにて。



完璧という不自然、不自然という不完全一。松本清張の『点と線』の世界の根底に流れる「偽りの真実」を、演劇・ダンスの枠を越えて舞台化したフィジカルシアターです。昨年川崎市アートセンターで上演され、好評を得た松本清張作品が、ゆかりの深い北九州で待望の再演!

12月 12(日)
17:00 ●

◇北九州芸術劇場・中劇場
◇原作　松本清張　◇作・演出　小野寺修二　◇美術　ニコラ・ビュフ
◇出演　佐藤亮介、鈴木美奈子、関 寛之、藤田桃子、森川弘和、小野寺修二
◇一般¥3500、学生(大学生以下＊要学生証提示)¥2000

会員先行TEL予約日10/2(土) 時間 10:00~18:00 引取期間 10/3(日)~10/9(土) p.21へ
チケット一般発売日10/10(日)　ぴあ Pコード 401-987　ローソンチケット Lコード 87945　e+

［協力公演］

劇団 二番目の庭 第15回公演「なにもない／なにもしない」



［お問合せ］劇団 二番目の庭
TEL.090-7540-9025(梨田)
http://www.2nd-garden.com
メール info@2nd-garden.com

12月 3(金) 4(土) 5(日)
14:00 ● ● ●
18:00 ● ● ●
19:00 ● ●

◇北九州芸術劇場 小劇場
◇作・演出　藤本瑞樹
◇出演　高山力造(village80%)、中川歩(演劇関係いすと校舎)
野口和夫(演劇作業室「紅生姜」) ほか
◇前売¥2000、当日精算(要予約＊劇団申込のみ)¥2300
当日¥2500 ＊日時指定・全席自由

チケット一般発売日10/3(日)　ローソンチケット Lコード 83624　北九州芸術劇場プレイガイド(店頭販売のみ)　劇団申込

［協力公演］

立川志の輔 独演会



10月 28(木)
18:30 ●

◇北九州芸術劇場・中劇場
◇出演　立川志の輔
◇¥4000
◇お問合せ
シアターネットプロジェクト
(劇ナビFUKUOKA)
TEL.092-739-2318

前売終了

北九州芸術劇場チケットクラブ　会員先行ハガキ予約　会員先行TEL予約　ポイント対象公演　会員先行予約あり

北九州芸術劇場でのグループ観劇受付中
お申し込み・お問合せ◎北九州芸術劇場宣伝営業課TEL093-562-2520
(10名様以上でお申し込みください。北九州芸術劇場での主催公演が対象です。)

＊先行予約方法・チケットのお求め方法・チケットに関する問い合わせについては、21・22ページをご覧ください。万一チケットが売り切れの場合はご了承ください。チケットのお求めはお早めに。＊Pコードは「チケットぴあ」、Lコードは「ローソンチケット」での予約時に必要な番号です。＊特に表記のない場合、全席指定・未就学児入場不可・当日¥500増、開場は開演の30分前です。＊公演日程・内容・時間・料金など変更になる場合がございます。＊託児あり／有料・要予約(フリーダイヤル0120-400-829、TEL093-882-5063／9:00~19:00受付) ＊お客様のご希望で購入決定されたチケットは、理由の如何を問わず、取替・変更・キャンセルはお受けいたしておりませんのでご了承ください。＊車イスでの来場をご希望の方は、事前に劇場(093-562-2655)までお問合わせください。

参加者募集

エンゲキで私イキイキ、地域イキイキ

「バザー?フリマ?いいえフリマ演劇です!?想い出交換しちゃいましょう」


昨年度の様子

「片付けられない」、
「捨てられない」、
「いつか使うから」、
自分の周りには
モノがあふれていませんか。
それぞれのモノにはそれぞれ
ここに存在する意味があるはず。
そんな自分とモノとの関係を
エンゲキにすることで、
モノへの想いを発見!
片付けられない理由が
見つかるかも!?

◇進行・講師　南波 圭(俳優)
◇日　　程
10/18(月)18:30~21:00
10/19(火)18:30~21:00
10/20(水) お休み
10/21(木)18:30~21:00
10/22(金)18:30~21:00
10/23(土)10:00~16:00
10/24(日)10:00~16:00
★24(日)午後成果発表
◇対　象　中学生~大人(演劇経験は必要ありません)
◇定　員　20名程度 ※申込多数の場合は抽選を行います。
◇会　場　湯川市民センター(小倉南区湯川1丁目8番33号)
◇締　切　10/1(金)
◇参加料　¥1000 ※6日間通し

[申込方法] メール、FAX、はがきに
次のこととタイトルを書いてお申し込みください。
①住所②氏名③年齢④電話番号⑥職業・学校名⑦ひとこと

参加者募集

シアターコラボ2010

＊12/18(土)・19(日)にリーディング公演を実施します。
詳細は追って劇場HP等で告知いたします。

3週間限定の劇団に参加しませんか?
演劇作りのあれこれを学び、参加者全員でリーディング公演を製作します!
演劇初心者から経験者まで、幅広い参加をお待ちしています。


昨年度の講座の様子

◇講　師　後藤香(劇作家・演出家)ほか
北九州芸術劇場スタッフ
◇選　考　10/30(土)14:00~17:00
参加者は30日の面接&
ワークショップを経て決定
◇講座・稽古　11/29(月)~12/19(日)＊原則週1回休み
◇対　象　高校生以上
◇定　員　20名
◇会　場　北九州芸術劇場・創造工房
(リバーウォーク北九州6階)
◇締　切　10/18(月)必着
◇参加料　¥8000

[申込方法]
専用の応募用紙に、必要事項を記入および
写真貼付の上、郵送ください。(持参も可)

参加者募集

月1ダンス部

CLOSE UP DANCE p.11へ

「美活動(びかつどう)~ダンスで磨く、ココロとカラダ」

女性限定!年末年始を前に身も心もシェイプアップしましょう。
ダンスで汗を流した後は、「仕事」「恋愛」「健康」等について
ダンサー・振付家の山田うんさんと参加者のみなさんで歓談します。


©chiaki kashima

進行　山田うん
(ダンサー・振付家)

◇進　行　山田うん(ダンサー・振付家)
◇日　程　12/23(木・祝) 10:30~12:30
◇対　象　20代~30代の女性(ダンス経験は必要ありません)
◇定　員　20名程度
＊申込多数の場合は抽選を行います。
◇会　場　北九州芸術劇場・創造工房(リバーウォーク北九州6階)
◇締　切　12/13(月)必着
◇参加料　¥1200(山田うんさんのお手製おにぎり付き)
[申込方法]　メール、FAX、はがきに、次のこととタイトルを書いてお申し込みください。
①住所 ②氏名 ③年齢 ④電話番号 ⑤学校/職業名 ⑥ひとこと

▶参加ご希望の方は「　」にそれぞれのタイトルをご記入の上、お申し込みください

〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-1-11
北九州芸術劇場「○○○○」係
TEL.093-562-2535　FAX.093-562-2633
e-mail　gakugei_03@kicpac.org

パンクオペラ「時計じかけのオレンジ」

ポイント対象公演　会員先行予約あり



**世界中に衝撃を与えた
不朽の名作が、
小栗旬主演で舞台化決定!**

スタンリー・キューブリック監督の
傑作映画でも知られる小説
「時計じかけのオレンジ」の舞台版、
待望の日本初上演が決定しました。
出演は、テレビや映画、舞台で大活躍の
小栗旬をはじめ個性的な面々が
顔を揃えました。
一 喧騒、盗み、歌、ダンス、
ファッション、暴力。
反逆児アレックスの
残忍な楽しみ方とは?
衝撃と誘惑と大音量の音楽。
圧倒的な音楽と映像、電飾の洪水の中、
まるで巨大クラブで
行われているような舞台を
ぜひ体感してください。

2月　18(金) 19(土) 20(日)
13:00
18:00
18:30

◇北九州芸術劇場
大ホール
◇S席¥9500
A席¥6500
B席¥4000
◇原作・脚本　アンソニー・バージェス
◇上演台本・演出　河原雅彦
◇出演
小栗旬／橋本さとし／武田真治／
高良健吾・山内圭哉　ムロツヨシ　矢崎広／桜木健一／
石川禅・キムラ緑子・吉田鋼太郎 ほか

＊先行予約に関するご注意＊
「時計じかけのオレンジ」の先行は2日間(12/4・5)に分けて実施致します。
●公演日時によって先行予約日が変わりますのでご注意ください。
●会員先行予約のご購入はお1人様1公演につき4枚までとさせて頂きます。予めご了承ください。
p.21へ

[対象公演] 2/18(金)18:30・2/20(日)13:00公演	12/4(土)10:00~18:00	引取期間	12/5(日)~11(土)
[対象公演] 2/19(土)13:00・18:00公演	12/5(日)10:00~18:00		12/6(月)~11(土)

チケット一般発売日12/19(日)

ぴあ Pコード 401-993　ローチケ Lコード 87955　セブン 006-289　e+

北九州芸術劇場プロデュース「BEN」

ポイント対象公演　会員先行予約あり


作 鈴木 聡


演出 松村 武


北九州芸術劇場プロデュース「バコブス」(撮影:藤本彦)

北九州・東京で上演する劇場オリジナルプロデュース作品。
人情味あふれるコメディを持ち味とする「ラッパ屋」の鈴木聡が北九州を舞台に新作書き下ろし、
テンポよい笑いとダイナミックな作風に定評のある「カムカムミニキーナ」の松村武が演出。
"トイレ"を中心に、昭和の庶民の悲喜こもごもを描きます。

■北九州公演
◇北九州芸術劇場・小劇場
2月　21(月) 22(火) 23(水) 24(木) 25(金) 26(土) 27(日)
13:00
14:00
18:00
19:00

■東京公演
◇あうるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター)
3月　4(金)　5(土)　6(日)
14:00
19:00

○=アフタートークあり
★=平日昼ちょい得料金・各¥300割引

◇作　鈴木 聡　◇演出　松村 武　◇出演　オーディション選出メンバー
◇北九州・東京共通　一般¥3000、学生(小~大学生＊要学生証提示)¥2500
＊2/23(水)・24(木)14:00の回は平日昼ちょい得料金・各¥300割引

出演者募集

オーディション日程　10/3(日)10:00~20:00
[会　　場] 北九州芸術劇場　創造工房内　稽古場(リバーウォーク北九州6階)
[応募資格] 年齢・舞台経験不問。心身ともに健康な方。稽古・公演の全日程に必ず参加可能な方
[募集人数] 10名程度　[応募締切] 9/27(月)必着
[応募方法] 専用の応募用紙にてお申し込みください。(劇場HPよりダウンロード可)
▶詳細はお問い合せください　北九州芸術劇場プロデュース公演係 TEL.093-562-2530

(北九州公演のみ)
会員先行TEL予約日11/27(土)※2　時間 10:00~18:00　引取期間 11/28(日)~12/4(土)　p.21へ

チケット一般発売日12/5(日)

	ぴあ	ローチケ	セブン	e+
北九州公演	Pコード 401-994	Lコード 87956	006-300	
東京公演	Pコード 406-770	Lコード 31423	006-302	

ラッパ屋 第36回公演「新作(タイトル未定)」

ポイント対象公演　会員先行予約あり


前回公演「世界の秘密と田中」より(撮影:木村洋一)

「大人が楽しめる芝居づくり」を標榜し、「おまぬけなコメディーだがキュンときてズンとくる」と評判で、普段は演劇を観ない方、演劇マニアの方や男女問わず幅広く人気のラッパ屋の新作公演です。

1月　8(土)　9(日)
13:00
14:00
19:00

◇北九州芸術劇場・小劇場　◇作・演出　鈴木聡
◇出演　おかやまはじめ、三鴨絵里子、倭木藤汰、岩橋道子、福本伸一、木村靖司
大草理乙子、宇納佑、熊川隆一、岩本淳、武藤直樹、中野順一朗
◇¥4000

会員先行TEL予約日10/30(土)※2　時間 10:00~18:00　引取期間 10/31(日)~11/6(土)　p.21へ

チケット一般発売日11/7(日)　ぴあ Pコード 401-988　ローチケ Lコード 87951　e+

北九州芸術劇場 × パリ市立劇場 × 山海塾　共同プロデュース

山海塾「二つの流れ―から・み」

CLOSE UP INTERVIEW p.09へ

ポイント対象公演　会員先行予約あり


Photo:Sankai Juku

時代も国境も超え、世界的に高い評価を受け続ける山海塾。パリでの世界初演を終えた新作が、今回も北九州で、日本初演を迎えます。共同プロデュース3作目となる今作では、無機的な「から」の体から有機的な「み」の体へ、人体の内部、或いは身近な環境との「循環」を、ミクロな視点から描き出します。

1月　22(土)　23(日)
14:00
18:00

◇北九州芸術劇場・中劇場
◇演出・振付・デザイン　天児牛大　◇音楽　加古隆、YAS-KAZ、吉川洋一郎
◇出演　天児牛大、蝉丸、岩下徹、竹内晶、市原昭仁、長谷川一郎、松岡大、浅井信好
◇一般¥4500、ユース(24歳以下＊要身分証提示)¥2500

会員先行TEL予約日11/13(土)※2　時間 10:00~18:00　引取期間 11/14(日)~11/20(土)　p.21へ

チケット一般発売日11/21(日)　ぴあ Pコード 401-989　ローチケ Lコード 87952　e+

人形浄瑠璃「文楽」


曽根崎心中―天満屋の段―お初・徳兵衛(撮影:青木信二)

【昼の部】「仮名手本忠臣蔵(かなでほんちゅうしんぐら)」
~五段目　二つ玉(ふたつだま)の段~
~六段目　身売りの段・早野勘平(はやのかんぺい)腹切(はらきり)の段~
「釣女(つりおんな)」初世　鶴澤道八 作曲　桐茂都陸平 振付

【夜の部】「曽根崎心中(そねざきしんじゅう)」
近松門左衛門 作　野澤松之輔 脚色・演出
~生玉社前(いくたましゃぜん)の段~~天満屋(てんまや)の段~
澤村龍之介 振付　~天神森(てんじんもり)の段~

3月　5(土)
13:30
18:00

◇戸畑市民会館・大ホール
◇S席¥3000、A席¥2000
＊昼の部・夜の部、総入れ替え制

チケット一般発売日12/15(水)　ぴあ Pコード 401-995　ローチケ Lコード 87957

窓の彼方へ

ポイント対象公演　会員先行予約あり


撮影:谷古宇正彦

出演者オーディションあり。詳細は劇場HP、チラシにて。

音楽が語り、せりふが歌うことで生まれるドラマを内藤裕敬が書き下ろし演出。仲道郁代の演奏、俳優達の演技がその世界観を余すところなく表現します。コンサートだけじゃない、お芝居だけじゃない、音楽とコトバが溶け合う魅惑の体験をお届けします。

2月　11(金祝)
14:00

◇北九州芸術劇場・中劇場
◇演奏　仲道郁代　◇作・演出　内藤裕敬
◇出演　重定礼子、阪上洋光、福重友、中津美幸、岡ひとみ、手嶋綾乃、オーディション選出メンバー
◇一般¥2500、ユース(24歳以下＊要身分証提示)¥1500

会員先行TEL予約日11/20(土)※2　時間 10:00~18:00　引取期間 11/21(日)~11/27(土)　p.21へ

チケット一般発売日11/28(日)　ぴあ Pコード 349-205　ローチケ Lコード 87954　e+

[提携公演]

南河内万歳一座「ラブレター」

ポイント対象公演　会員先行予約あり


前回公演「ラブレター」(撮影:宮内勝)

ポケットの中にしまい込んだ一通のラブレターを巡り、南河内万歳一座の十八番、スピード感溢れる集団シーン満載、幻想と現実がダイナミックに交錯します。1989年以来の再演「ラブレター」を、劇団員総出演でお届けします!

1月　22(土)　23(日)
14:00
19:00

◇北九州芸術劇場・小劇場　◇作・演出　内藤裕敬
◇出演　河野洋一郎、鴨鈴女、藤田辰也、荒谷清水、三浦隆志、前田晃男、重定礼子／内藤裕敬 ほか
◇一般¥3000、学割・シニア¥2800、青春18歳差切符¥5500(年齢差18歳以上のペア割引)
＊学割・シニア・青春18歳差切符は、劇団のみの取扱 ＊日時指定・全席自由 ＊一般のみ当日¥500増

会員先行TEL予約日11/20(土)※2　時間 10:00~18:00　引取期間 11/21(日)~11/27(土)　p.21へ

チケット一般発売日11/28(日)　ぴあ Pコード 401-990　ローチケ Lコード 87953

セブン-イレブン
でチケットをお求めいただけるようになりました。

セブンチケット取扱公演
●バンクオペラ「時計じかけのオレンジ」
●北九州芸術劇場プロデュース「BEN」

【ご購入方法】
各店舗内のマルチコピー機でお買い求めいただけます。
問合先：セブン-イレブンネットサービスセンター
0077-787-711または03-5500-4060(9-22時)



＊先行予約方法・チケットのお求め方法・チケットに関する問い合わせについては、21・22ページをご覧ください。万一チケットが売り切れの場合はご了承ください。チケットのお求めはお早めに。 ＊Pコードは「チケットぴあ」、Lコードは「ローソンチケット」での予約時に必要な番号です。＊特に表記のない場合、全席指定・未就学児入場不可・当日¥500増、開場は開演の30分前です。＊公演日程・内容・時間・料金など変更になる場合がございます。 ＊託児あり／有料・要予約(フリーダイヤル0120-400-829、TEL093-882-5063／9:00~19:00受付) ＊お客様のご都合で購入決定されたチケットは、理由の如何を問わず、取替・変更・キャンセルはお受けいたしておりませんのでご了承ください。＊車イスでの来場をご希望の方は、事前に劇場(093-562-2655)までお問合わせください。

街ぷら Vol.06 @黄金市場

@KOGANE ICHIBA

その名の通り、いきかう人々の笑顔がキラキラ輝く

ひとたび足を踏み込むと、大小さまざまな路地が縦横に走り、
時代の迷路にタイムスリップしたかのような黄金市場。
市場と商店街との複合体で成り立つエリアには、
伝統の味を守り継ぐ名店から若さとアイデアあふれる店まで、
新旧の魅力が入り混じって活気に満ちています。
ちょっぴり昭和レトロなこの街、ぷらっとしてみませんか。







要checkだ!!

紹介しきれないほど興味津々なお店がたくさんの黄金市場!!

知っとこ! 1

20年続くこがねサンシール会加盟店をあげて黄金市場を盛り上げるさまざまなイベントを行っています。

- 10/2 商品券販売
- 11/6 秋の味覚市
- 12/4 現金つかみ取り

※イベント詳細や加盟店は事務局までお問合せください。TEL:093-941-9182

知っとこ! 2



「元気のある商店街100選」の街!

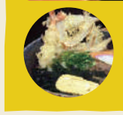
北九州ではココだけ！中小企業庁の「元気のある商店街100選（平成8年）」に“黄金地区商店連合会”が選ばれたのをご存じ？

※黄金地区商店連合会 TEL:093-941-9182



★ピックアップ 1







豊前裏打会の一員！うどん家「久兵衛」

2007年にオープンしたうどん家「久兵衛」。「麺に熱い想いを吹き込んだ一品を提供すること」「いつも新しい個性を発信する情熱を持ち続けること」をコンセプトにした「豊前裏打会」の一員だけに、麺は細くてツヤツヤ&もっちり！そこにダシが絡まって、麺好きも唸る旨さです。

★ピックアップ 2



地域盛り上げ隊!

うどん家「久兵衛」店主 林さん

店主の林さんは「黄金商店街にもっとにぎわいを生み出したい」との思いから北九大で「地域の再生と創造」をテーマに猛勉強中！お芝居で地域を盛り上げていこうとしている「劇団PAIZOO!!」の心意気にも共感し、応援してくれています♪

「劇団PAIZOO!!」

そんな林さんの
熱い思いものせて12月に
『酒と笑いとシャルロットとうどん』
を上演します!!



難しい事は一切ナシです！「クスクス」「ワハハッ！」と笑っていただけるコメディで北九州に挑みます！

＊公演情報はP14へ

館長のごはんといば!!

パリの冒険



北九州芸術劇場
館長 兼 チーフプロデューサー
津村 卓

2年おきに成田空港からあたふたとパリ行の飛行機に飛び乗る。今年はその恒例の年にあたる。4月末に訪れた6度目のパリ。こんな風に書くといかにも世界をまたにかけた仕事人のように思われそうですが、実態はサッカーワールドカップ・フランス大会で流行語にもなった“弾丸ツアー”に参加するサポーターとあまり変わらない。

おっと、パリへ向かう目的を言っていませんでした。2011年1月北九州芸術劇場での日本初演を前に山海塾の新作がパリ市立劇場で上演される。その世界初演を観にいくためなのです。あっ、やっぱりちょっとカッコよすぎかも!?（公演詳細はP9-10P参照）

もうひとつ、密かな目的がある。それは、平均2泊の滞在期間中に予約なしで飛び込む“ビストロの冒険。”ボンジュール“メルシー”程度しか知らないフランス語を駆使してメニューを注文するのはなかなか勇気がいるもの。鳥料理が苦手な私が初めて注文したのは、ムッシュおすすめのCoiffe。なんとお皿に乗って出てきたのは、鳩が丸ごとオーブンで焼かれソースがかかったもの…いきなり降参。である。さらに最大の強敵であるセロリが山ほど入ったサラダが出てきてしまい、またもや降参。次のチャレンジで食べたホワイトアスパラの味がようやく私を救ってくれました。

素晴らしい舞台と料理…どちらも生きていくなかで心と体に必要な栄養がふんだんにちりばめられており、味わってみないとわからない美味しさがある。そして一度味わえば、再びチャレンジしたくなる。“冒険ゴコロ”。これこそ人生を豊かにしてくれるスパイスかもしれない。

また2年後のパリを目指して苦しい“貯金”という旅が始まります。今度は誰か一緒に行ってみませんか？「劇場」と「ビストロ」の冒険に。

VOICE to VOICE

ようこそ！劇場＆響ホールへ





Ⓡ Sony Music Foundation

♠ 月1ダンス部「ダンスを踊ってみる編」
♣ Concert for KIDS ～0才からのクラシック～

八幡西区・シュウさん



♠
◎僕らがやってるストリートダンスとは違って、一緒にやったり動きを合わせたり。こんなダンスもあるんですね

小倉北区・はやしさん



♠
◎とにかく楽しかったです！自分の知らないことばかりで、感じたこともいっぱい。すごく自分のためになりました

山口市・岡村さんファミリー



♣
◎子どもは小犬のワルツや参加型の手拍子を喜んでいて親子共々楽しめました◎ハーモニカの早弾きがよかったです

遠賀郡・藤森さんファミリー



♣
◎参加型でとても楽しかった◎ハーモニカが上手だった◎娘がピアノを習っていた頃を思い出し懐かしくなりました

宮崎市・ケイタさん



♠
◎大学では身体表現の研究室で学んでいますが、ダンスは始めたばかり。身体を止める動きが勉強になりました

小郡市・くみこさん



♠
◎プロダクションに入っているので演技が上手くなればと思い参加しました。皆さん優しくて本当に楽しかったです

小倉南区・佐藤美恵さん 花音ちゃん



♠
◎バイオリンとハーモニカがよかった◎それぞれの楽器に個性があり調和されていて。お腹の子もよく動いてました

小倉南区・山﨑さおりさん 啓司くん



♣
◎初めてのクラシックコンサートでしたが手遊びもあって楽しく聞けたのがよかった◎山の音楽家が楽しかったです

福岡市・よしまささん



♠
◎今は院生ですが長崎大学時代は演劇部だったのでその時に受けたかった！動作を「分ける」って大事なんですよね

八幡西区・髙木青葉さん



♠
◎高校のダンス同好会から来ました。いつもは使わない身体の部分を使ったのに、案外動けた自分にビックリでした

小倉南区・山野井さんファミリー



♣
◎子どもと行けるコンサートは少ないのでとても有意義でした◎ユモレスクがよかった◎知ってる曲は楽しいですね

芦屋町・吉田さん母娘



♣
◎きらきら星が楽しかった◎一昨年も来ました。ドラマ・のだめカンタービレで知ってる曲を娘も楽しんでいました

わたしのステージ評

合唱物語「わたしの青い鳥2010」（7月11日公演）を鑑賞して

宗 史子

中劇場は、どの席にもお芝居を楽しむことができる劇場です。私は、二階の一番後ろの席から見るのが好きです。パンフレットに、「子供のころの夢」「幸せから連想する言葉」そして、大きな木に、小鳥のようにみえる合唱団全員の写真とそれぞれの答えが書かれてあります。光の精が登場し、ソプラノの歌声と透きとおるキラキラの舞台衣装によって、観覧者を『青い鳥の世界』に連れて行きました。朗読の方から、インタビューが入ると、指名された合唱の方が、手を高く上げて返事をします。「はい」という返事の響きが美しいなと感じました。大森智子さんのソプラノと、白石光隆さんのピアノの場面を、子供達も皆、集中して聴いていました。オペラのアリアの歌声を聴く機会がここにある。様々な世界の入り口を知る、素敵な企画です。

佐藤 都子

幕が開き、歌が始まったとたん、思わず涙が出そうになりました。様々な年代の、住んでいる場所も環境も異なるであろう90名を超える市民が紡ぐ、合唱物語「わたしの青い鳥」。それぞれの想いや人生が詰まった歌声に、オープニングからグッと心を掴まれます。美しいソプラノの歌声、抒情的なピアノの音色、物語に彩りを添えるナレーション、そして作品に締まりを与えるのは指揮者の方。いつの間にか舞台も会場も一体になって、「幸せの青い鳥」を探す旅に引き込まれていきます。身近な死に思いを馳せる「想い出の国」、現実の闇に直面する「夜の御殿」、幸せの意味を問われる「幸せの国」、そして希望に満ちた「未来の国」。でも一番の幸せは何気ない日常の中にあるのかもしれない…長い旅を終え、すがすがしい表情の参加者の姿に、普段見過ごしているかもしれない「青い鳥」の存在に気付かされました。

PROGRAM CALENDAR 10 11 12

掲載情報は北九州芸術劇場・響ホールで予定されている催しの一部です。9/13(月)現在の情報であり、催事名・公演時間・料金等変更になる場合がございます。詳細については事前に各主催者までお問合せください。

凡例
日程 9(土)
会場 大ホール
○○リサイタル公演 ●演目タイトル
00:00開演(00:00開場) ●開催時間
一般¥0000 学生¥0000 ●前売料金
劇団○○ 093-000-0000 ●お問い合わせ先

北九州市芸術文化振興財団 主催事業

◎お問い合わせ先
劇場 北九州芸術劇場 093-562-2655
音楽事業 財北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093-663-6661
音楽祭 北九州国際音楽祭実行委員会 093-663-6567

北九州芸術劇場
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

10 October

2(土)・3(日) 中劇場
小松政夫とイッセー尾形のびーめん生活2010 in 小倉 P.14
両日共15:00開演(14:00開場)
[全席指定]¥5000
未就学児入場不可
劇場

3(日) 小劇場
ピティナステップ
10:30開演(10:10開場)
無料
㈱ヤマハミュージック九州 小倉店 093-531-4342

8(金) 小劇場
タイの若き声楽家たち
―マヒドン大学音楽学部学生によるコンサート―
―バロックから20世紀までの歌曲・オペラより
19:00開演(18:30開場)
[自由席]一般¥1000、小～大学生¥500
ミスタッチの会 080-6412-6796(中西)

9(土) 中劇場
北九州子ども劇場10月高学年部例会
東京芸術座「12人の怒れる男たち」
①15:00開演(14:30開場)
②19:00開演(18:30開場)
会費 ＊子ども劇場会員でない方はお問合せ下さい
未就学児入場不可
北九州子ども劇場 093-884-3834

10(日) 中劇場
橋本会 発表会
12:00開演(11:30開場)
無料
橋本会 093-861-2673

10(日) 小劇場
下川徹也 ご生誕30周年記念
15:00開演(14:30開場)
¥1500(当日¥500増)
JMN 093-511-8227

11(祝) 大ホール
Peek-a-Boo Dance Collection
13:00開演(12:30開場)
[自由席]¥1500(当日¥500増)
Peek-a-Boo Dance Studio 093-961-6556

15(金) 中劇場
常盤橋 蝋燭能
18:30開演(18:00開場)
[指定席]¥3000 [自由席]¥2000(当日¥500増)
北九州能楽フェスタ実行委員会 093-551-2828

15(金) 小劇場
コンサート(シャンソンコンサート)
14:00開演(13:30開場)
無料
メダム・ボンムス 093-617-6705

16(土)・17(日) 小劇場
TAKAKO シャンソンライブ ～Moi～
16(土) 15:00開演(14:30開場)
17(日) 15:00開演(14:30開場)
[自由席]¥3000
OFFICE.T 090-9795-6462

17(日) 大ホール
小倉南区文化祭バレエフェスティバル
第1部 うるわしきバラのかおり
岡山江野子モダン&クラシックバレエ研究所
第2部 魔女のいる部屋
神埼バレエスタジオ
14:00開演(13:30開場)
[自由席]¥2000
小倉南区バレエ協会 093-962-0603(岡山)

22(金)・23(土)・24(日) 中劇場
[提携公演]小林賢太郎演劇作品「ロールシャッハ」 P.13
22(金) 19:00開演(18:30開場)
23(土) ①13:00開演(12:30開場)
②18:00開演(17:30開場)
24(日) 14:00開演(13:30開場)
＊ロビー開場は、開演の1時間前
[全席指定]¥6000(当日¥500増)
未就学児入場不可
TBSラジオイベントダイヤル 03-5570-5151

23(土)・24(日) 大ホール
第22回童謡まつり&合唱音楽祭
13:00開演(12:30開場)
[自由席]¥1000 ＊中学生以下無料
小倉工業倶楽部 093-541-2114

24(日) 大ホール
第13回北九州ハーモニカコンサート2010
14:30開演(14:00開場)
[自由席]一般¥2500(当日一般のみ¥500増)
中学生以下¥1000
北九州ハーモニカクラブ 093-961-4767

24(日) 小劇場
髙松玲子音楽教室 ピアノ発表会
(かたり、かたり、ものがたり、ギロック・ベートーヴェンからスタジオジブリまで!!)
14:00開演(13:30開場)
入場整理券¥500(子ども～一般)
髙松玲子音楽教室 093-603-6253

28(木) 中劇場
[協力公演] 立川志の輔 独演会 P.13
18:30開演(18:00開場)
[全席指定]¥4000 ~~[前売終了]~~(当日¥500増)
未就学児入場不可
シアターネットプロジェクト 092-739-2318

30(土)・31(日) 大ホール
北九州シティオペラ公演
オペラ「椿姫」全3幕字幕付原語公演
30(土)18:00開演(17:00開場)
31(日)15:00開演(14:00開場)
[指定席]S席¥8000、A席¥7000
[自由席]¥5000 学生席(小～大学生)¥2000(当日¥500増)
未就学児入場不可
093-571-0099(北九州シティオペラ事務局)
090-1365-6030(今井)

30(土) 中劇場
日中韓 東アジア文学フォーラム2010in北九州
ひょうたん島のおんがくかい
14:00開演(13:30開場)
[全席指定]¥1000(4歳以上有料)
未就学児入場可
北九州市企画文化局文化振興課 093-582-2391

31(日) 中劇場
フラメンコ発表会
17:30開演(17:00開場)〈予定〉
無料(電話による申込 ＊要入場チケット)
Girasol 090-9401-0320(Girasol 萩原)

31(日) 小劇場
シャンソングリシーヌ 秋のコンサート
14:30開演(14:00開場)
[自由席]¥1000
シャンソングリシーヌ 090-6890-0571

11 November

5(金)・6(土)・7(日) 大ホール
久光製薬 カルチャー・スペシャル
「じゃじゃ馬馴らし」 P.13
5(金) 6(土) 7(日)
12:30 ●
18:00 ●
＊開場は開演の30分前
[全席指定]S席¥9000、A席¥6000
ユース席(24歳以下・要身分証提示)¥4000
＊11/5(金)公演のみデュエットチケット(S席2枚組)¥15000
(当日各¥500増 ＊デュエットチケットは前売のみ)
未就学児入場不可
劇場

7(日) 中劇場
2010 Happy Hula Day!!
10:30開演(10:00開場)
[自由席]¥1000
㈱レイアロハ 093-641-8018

9(火) 大ホール
小倉北区中学校連合音楽会
13:00開演(12:30開場)
無料
北九州市立菊陵中学校 093-521-0623

9(火)～15(日) 中劇場
北九州市民劇場 11月例会
青年劇場「族譜」
9(火) 10(水) 11(木) 12(金) 13(土) 14(日) 15(月)
13:30 ●
18:30 ●
＊開場は開演の30分前
市民劇場会員でない方はお問合せ下さい
北九州市民劇場 093-541-0075

12(金)～14(日) 小劇場
[提携公演] 飛ぶ劇場 vol.31「蛙先生」 P.14
12(金) 13(土) 14(日)
14:00 ●
19:00 ●
＊開場は開演の30分前
[日時指定・全席自由]
一般¥2800、学生(大学生以下)¥2000
昼割(12日14:00公演のみ、一般・学生一律)¥2000
(当日各¥200増)
未就学児入場不可
飛ぶ劇場 093-372-0299

13(土)・14(日) 大ホール
演劇集団キャラメルボックス25th ④クリスマスツアー
「サンタクロースが歌ってくれた」 P.13
13(土) 13:00開演(12:30開場)
18:00開演(17:30開場)
14(日) 13:00開演(12:30開場)
[全席指定]S席¥7000、A席¥5000
ユース席(24歳以下・要身分証提示)¥4000
(当日各¥500増)
未就学児入場不可
劇場

15(月) 大ホール
小倉南区中学校連合音楽会
13:00開演(13:00開場)〈予定〉
[自由席]無料
北九州市立志徳中学校 093-962-2481

20(土)・21(日) 中劇場
劇団青春座 創立65周年記念公演
「武士の家計簿」磯田道史:原作 柏田道夫:作
20(土) 18:30開演(18:00開場)
21(日) 13:30開演(13:00開場)
[自由席]一般¥3000、学生(大学生以下)¥2000
(当日各¥500増)
未就学児入場不可
劇団青春座 093-922-4995(井生)

20(土)・21(日) 小劇場
[提携公演] MONO 第38回公演 P.14
「トナカイを数えたら眠れない」
20(土) 18:00開演(17:30開場)
21(日) 14:00開演(13:30開場)
[全席指定]一般¥3500、学生¥3000(要学生証提示)
(当日各¥300増)
未就学児入場不可
劇場

21(日) 大ホール
丸岡有子バレエ・モダンダンススタジオ10周年記念発表会
14:00開演(13:30開場)
[自由席]¥1500(当日¥500増)
丸岡有子バレエ・モダンダンススタジオ 093-621-5531

23(火祝) 中劇場
北九州少年合唱隊 第24回定期演奏会
15:00開演(14:30開場)
[自由席]¥1000
北九州少年合唱隊 093-472-3276(髙山)

27(土)・28(日) 小劇場
北九州芸術劇場リーディングセッションvol.17
合唱交響曲「わが星」演出:柴幸男 P.14
27(土) 18:00開演(17:30開場)
＊公演終了後、アフタートークあり
28(日) 12:30開演(12:00開場)
16:30開演(16:00開場)
[日時指定全席自由]¥1500
未就学児入場不可
劇場

28(日) 大ホール
九州歯科大学SwingJazzOrchestraBLUENOTES
第55回定期演奏会
17:00開演(16:30開場)
無料
九州歯科大学SwingJazzOrchestraBLUENOTES
080-1782-9630(豊留)

30(火) 大ホール
ワンナイト・ショパン
～作家とピアニストによるトーク&ライブショー～
19:00開演(18:30開場)
[指定席]¥2000
未就学児入場不可
企画文化局文化スポーツ部文化振興課 093-582-2391

12 December

3(金)～5(日) 小劇場
[協力公演] 劇団二番目の庭 第15回公演
「なにもない／なにもしない」 P.13
3(金) 4(土) 5(日)
14:00 ●
18:00 ●
19:00 ●
＊開場は開演の30分前
[日時指定・全席自由]¥2000、当日精算¥2300
(当日¥500増)
未就学児入場不可
劇団二番目の庭 090-7540-9025

4(土) 大ホール
御詠歌コンサート 天地(あめつち)のまこと
13:30開演(13:00開場)
[全席指定]1階席¥3500、2階席¥3000
九州詠歌青年会開催事務局 080-1765-6601(片桐)

5(日) 中劇場
北九州市民クリスマス
15:30開演(15:00開場)
無料
北九州市民クリスマス事務局 093-451-4029(井上)

8(火) 小劇場
クラリネットアンサンブル奏
18:30開演(18:00開場)
¥500
093-592-6002

9(木)・10(金) 中劇場
北九州子ども劇場高学年部12月例会
「Trick to trick」
9(木) 19:00開演(18:30開場)
10(金) 19:00開演(18:30開場)
会費 ＊子ども劇場会員でない方はお問合せ下さい。
北九州子ども劇場 093-884-3834

9(木) 小劇場
音楽発表会
13:30開演(13:00開場)
無料
専門学校麻生医療福祉&観光カレッジ子供福祉課
093-882-0018

10(金) 小劇場
パリのエスプリコンサートとわいわい10周年
18:30開演(18:00開場)
[自由席]¥1000
幼児音楽教育センター093-931-0026(城野)

11(土) 小劇場
北九大JAZZ研究会K&K
第35回定期演奏会
17:00開演(16:30開場)
[自由席]¥300
北九州市立大学 JAZZ 研究会 K&K 080-5243-1423

12(日) 大ホール
小倉北区民文化祭参加
黒田バレエスクール「カプリチオ 白雪姫」
14:00開演(13:30開場)
[自由席]大人¥1000
子ども(小学6年生まで)¥700
ペア(2名1組・組合せ自由)¥1500
黒田バレエスクール事務局 093-571-6718

12(日) 中劇場
カンパニーデラシネラ「点と線」 P.11 P.14
17:00開演(16:30開場)
[全席指定]一般¥3500、学生(大学生以下＊要学生証提示)¥2500
(当日各¥500増)
未就学児入場不可
劇場

12(日) 小劇場
リトミックとピアノ発表会
13:30開演(13:00開場)
無料
ふじた音楽教室 093-453-1114

16(木) 大ホール
福岡教育大学附属小倉中学校合唱祭
13:00開演(12:30開場)
無料
福岡教育大学附属小倉中学校 093-541-8621

17(金)・18(土) 大ホール
北九州子ども劇場12月低学年部例会
人形劇団ブーク「ちびっこカムの冒険」
17(金) 18:30開演(18:00開場)
18(土) 18:30開演(18:00開場)
会費 ＊子ども劇場会員でない方はお問合せ下さい。
北九州市子ども劇場 093-884-3834

18(土)・19(日) 小劇場
ツドエmeets北九州vol.5
劇団PA!ZOO!! P.14
「酒と笑いとシャルロットとうどん」
18(土) 14:00開演(13:30開場)
18:00開演(17:30開場)
19(日) 14:00開演(13:30開場)
[日時指定・全席自由]¥1800(当日¥500増)
未就学児入場不可
劇場

25(土)・26(日) 中劇場
チャンチャン劇団 第18回定期公演
25(土) 18:00開演(17:30開場)
26(日) 13:30開演(13:00開場)
¥1,000
チャンチャン劇団 093-452-3552

26(日) 小劇場
名越ピアノ教室発表会
13:00開演(12:30開場)
無料
093-471-7018

響ホール
HIBIKI HALL

10 October

2(土)
第4回 北九州ふれあいコンサート
13:30開演(13:00開場)
[全席自由]¥1000
ミュージシャンクラブ北九州 093-611-6828(原田)

6(火)
ハーゲン弦楽四重奏団 P.01 P.06
19:00開演(18:00開場)
[全席指定]S席¥5000、A席¥4000
学生A席(小～大学生)¥2000
(当日各¥500増)
未就学児入場不可
音楽祭

8(木)
カワイコンサート2010
熊本マリ ピアノリサイタル
19:00開演(18:30開場)
[全席自由]
一般¥3000、ペア¥4000
学生(小～大学生)・会員¥2500(当日各¥500増)
カワイ北九州店 093-531-5581(菊池)

9(土)
響ホール室内合奏団 第17回定期演奏会
19:00開演(18:00開場)
[指定席]¥3000
[自由席]一般¥2500、学生(小～大学生)¥1000
(当日各¥500増)
4歳未満入場不可
特定非営利活動法人 響ホール室内合奏団
093-647-0565

11(祝)
オルフェイ・ドレンガー P.06
〈スウェーデン王立男声合唱団〉
セシリア・リェディンゲー・アーリン[指揮]
エリン・ロンボ[ソプラノ]
15:00開演(14:00開場)
[全席指定]一般¥4000、学生(小～大学生)¥2000
(当日各¥500増)
未就学児入場不可
音楽祭

17(日)
小林愛実[ピアノ] P.03 P.06
15:00開演(14:00開場)
[全席自由]
一般¥3500、学生(小～大学生)¥2000
ペア(一般)¥6000
(当日各¥500増・ペア除く)
未就学児入場不可
音楽祭

22(金)・23(土)・24(日)
第64回全日本学生音楽コンクール
北九州大会(本選)
【声楽部門】
22(金) 14:00開演(13:30開場)
【フルート・バイオリン部門】
23(土) 10:30開演(10:00開場)
【ピアノ部門】
24(日) 10:00開演(9:30開場)
[全席自由]一般¥1500
未就学児入場不可
毎日新聞社 福岡本部事業部
092-781-3636(古野)

30(土)
小曽根真 P.06
「ロード・トゥ・ショパン」[ジャズピアノ]
15:00開演(14:00開場)
[全席指定]一般¥5000、学生(小～大学生)¥2000
(当日各¥500増)
未就学児入場不可
音楽祭

11 November

3(祝)
篠崎史紀とハンガリーの仲間たち P.06
MARO&HUNGARIAN
美しきロマ(ジプシー)音楽の調べ
15:00開演(14:00開場)
~~[指定席]¥4000~~ ~~[売り切れ]~~
[自由席]一般¥3500、学生(小～大学生)¥2000
ペア(一般)¥6000
(当日各¥500増・ペア除く)
未就学児入場不可
音楽祭

6(木)
村治佳織[ギター]&
村治奏一[ギター] P.03 P.06
15:00開演(14:00開場)
~~[指定席]¥4000~~ ~~[売り切れ]~~
[自由席]一般¥3500、学生(小～大学生)¥2000
ペア(一般)¥6000
(当日各¥500増・ペア除く)
未就学児入場不可
音楽祭

7(日)
木村あゆ美音楽教室 ピアノ発表会
13:45開演(13:30開場)
無料
木村あゆ美音楽教室 090-7925-2213

8(月)
インターナショナル・オペラセミナー
in北九州 ガラコンサート
19:00開演(18:00開場予定)
[全席自由]一般¥2000、学生¥1000
未就学児入場不可
音楽事業

12(金)
タチアナ・ヴァシリエヴァ[チェロ]&
小菅優[ピアノ] P.04 P.06
19:00開演(18:00開場)
[自由席]一般¥3500、学生(小～大学生)¥2000
ペア(一般)¥6000
(当日各¥500増・ペア除く)
未就学児入場不可
音楽祭

14(日)
田中香織[クラリネット] P.04 P.06
with ジェモー弦楽四重奏団
15:00開演(14:00開場)
[自由席]一般¥3500、学生(小～大学生)¥2000
ペア(一般)¥6000
(当日各¥500増・ペア除く)
未就学児入場不可
音楽祭

18(木)
国際ソロプチミスト 北九州一西
チャリティーコンサート TSUKEMEN
19:00開演(18:30開場)
[全席自由]¥3500(当日¥500増)
3歳未満入場不可
国際ソロプチミスト北九州一西
090-7290-5077(永田)

21(日)
新日本製鐵マンドリン合奏団 第68回定期演奏会
14:00開演(13:30開場)
[全席自由]¥500
新日本製鐵マンドリン合奏団 093-246-0133(敷田)

22(月)
ルーマニア国立放送室内管弦楽団
2010日本公演
18:45開演(18:15開場)
[全席自由]¥3700(当日¥300増)
未就学児入場不可
JCPジャパンチェムバーフィルハーモニー事務局
0827-32-3858(石井)

23(火祝)
ピアノ発表会
13:00開演(12:30開場)
無料
コスモスの会 093-741-0288(園田)
093-741-6750(古賀)

28(日)
小松亮太
「ザ・キング・オブ・タンゴ」 P.07
15:00開演(14:00開場)
~~[指定席]¥4000~~ ~~[売り切れ]~~
[自由席]一般¥3500、学生(小～大学生)¥2000
(当日各¥500増)
未就学児入場不可
音楽事業

12 December

1(木)
高橋多佳子[ピアノ] P.08
響ホールステージコンサート
14:00開演(13:30開場)
1名につき¥500(要事前申込・11/10必着)
＊定員100名程度(申込多数の場合は抽選)
未就学児入場不可
音楽事業

3(金)
江崎裕子 メゾソプラノリサイタル
～女の愛と生涯～
19:00開演(18:30開場)
[全席自由]大人¥2000、学生(小～大学生)¥1000
未就学児入場不可
禅プロデューサーズカンパニー
093-611-4155(江崎)

4(土)
朴 成姚(パク・ソンヨ) ピアノリサイタル
17:00開演(16:30開場)
[全席自由]一般¥2000
学生(高校生以下)¥1000
朴成姚ピアノリサイタル実行委員会
090-3199-1608(山下)

5(日)
Lovely Concert' 2010
14:00開演(13:30開場)
無料
谷脇ぴあの教室 093-951-0203

8(水)
響ホール室内合奏団
チェンバーミュージックスペシャルVol.1
「澤クワルテットを迎えて」
19:00開演(18:30開場)
[全席自由]一般¥3500、学生(小～大学生)¥1500
(当日各¥500増)
未就学児入場不可
特定非営利活動法人 響ホール室内合奏団
093-647-0565

11(土)
産業医科大学管弦楽団 第26回定期演奏会
18:00開演(17:30開場)
[全席自由]¥500(当日¥300増)
産業医科大学管弦楽団 090-5896-4216(丸居)

12(日)
九州国際大学付属中学校 音楽祭
13:00開演(12:30開場)
無料
九州国際大学付属中学校 093-671-9001(安部)

18(土)
新イタリア合奏団&幸田浩子&南 紫音
クリスマス・コンサート P.07
15:00開演(14:00開場)
[全席指定]
S席¥5000、学生S席(小～大学生)¥4000
A席¥3000、学生A席(小～大学生)¥2000
(当日各¥500増)
未就学児入場不可
音楽事業

19(日)
ピアノ発表会
13:30開演(13:00開場)
無料
093-618-5314(道家)

23(祝)
西南女学院高等学校音楽部
北九州メモリアル女声合唱団
「クリスマス・コンサート」
13:30開演(13:00開場)
無料(要整理券)
西南女学院高等学校音楽部 093-583-5800(宍戸)

26(日)
貞国音楽院
ピアノ・ヴァイオリン・チェロ発表会
10:00開演(9:30開場)
無料
貞国音楽院 093-202-7439

＊掲載情報は、北九州芸術劇場、響ホールで予定されている催しの一部です。 ＊公演時間・料金などは変更の可能性があります。記載のお問合せ先にご確認ください。 ＊特に表記のないものは、当日・前売共通料金です。

チケットのお買い求めは

お電話でのお買い求め

北九州芸術劇場・財団音楽事業課の主催・共催公演チケット対象

チケットぴあ	TEL.0570-02-9999	音声認識による受付またはPコード予約（24時間 ※受付休止時間 メンテ 2:30～5:30のみ）
ローソンチケット	TEL.0570-084-008	（24時間）Lコード予約

財団音楽事業課の主催・共催公演チケットのみ対象

（財）北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課	TEL.093-663-6661	（8:30～17:00／土日祝休） ＊電話予約後、窓口（財団音楽事業課・響ホール事務室・北九州芸術劇場プレイガイド）で引取、または郵便局にて代金入金後チケット郵送（払込手数料・送料お客様負担）

窓口でのお買い求め（下記プレイガイドにお越しください。）

北九州芸術劇場、財団音楽事業課の主催・共催公演チケット対象

北九州芸術劇場 プレイガイド	●北九州市小倉北区室町1-1-1-11 リバーウォーク北九州5F 問 TEL.093-562-2655（10:00～20:00）	◎チケット取扱 10:00～19:00 ＊クレジットカード可
響ホール・事務室	●北九州市八幡東区平野1-1-1（国際村交流センター内） 問 TEL.093-662-4010（9:00～17:00）	◎チケット取扱 9:00～17:00 ＊一般発売初日は10:00から取扱 ＊クレジットカード不可
（財）北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課	●北九州市八幡東区中央2-1-1 レインボープラザ7F 問 TEL.093-663-6661（8:30～17:00／土日祝休）	◎チケット取扱 9:00～17:00 ＊発売初日は10:00から取扱 ＊クレジットカード不可
チケットぴあ	●チケットぴあ店舗 サークルK・サンクス 問 TEL.0570-02-9111（10:00～21:00）	＊休業日・営業時間は店舗によって異なります。
ローソンチケット	●ローソン［Loppi（ロッピー）］、ローソンチケット取扱プレイガイド 問 TEL.0570-000-777（音声案内24時間）	
セブン-イレブン店舗	●セブン-イレブン（店舗内マルチコピー機でお求めいただけます。） 問 TEL.0077-787-711 または TEL.03-5500-4060（9:00～22:00） ＊お取り扱いのない公演もございます。	

インターネットでのお買い求め（下記サイトからお申込みください。）

北九州芸術劇場、財団音楽事業課の主催・共催公演チケット対象

チケットぴあ ウェブ検索　ローソンチケット ウェブ検索

北九州芸術劇場の主催・共催公演チケットのみ対象

北九州芸術劇場 チケット窓口 ウェブ検索　イープラス ウェブ検索

＊北九州芸術劇場以外の会場の公演チケットはお買い求めいただけません。　＊お取り扱いのない公演もございます。

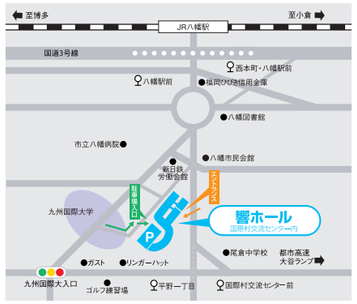


北九州芸術劇場
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

〒803-0812
北九州市小倉北区室町1丁目1-1-11リバーウォーク北九州6F
TEL.093-562-2655 FAX.093-562-2588
http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp

【新幹線】新幹線小倉駅より西小倉駅へ2分、西小倉駅より徒歩3分
【空　港】北九州空港よりエアポートバスで小倉駅まで約40分
【J　R】小倉駅より徒歩10分。西小倉駅より徒歩3分
【乗用車】北九州都市高速、小倉駅北ランプから車で5分
※専用の駐車場はございません。

リバーウォーク北九州（1時間300円）ほか
周辺の駐車場をご利用ください。
尚、公演時には劇場ロビーにてリバーウォーク北九州割引駐車券を販売しています。



北九州市立 響ホール
HIBIKI HALL

〒805-0062
北九州市八幡東区平野1-1-1国際村交流センター内
TEL.093-662-4010 FAX.093-662-0100
http://www.kicpac.or.jp/hibiki/

【J　R】鹿児島本線八幡駅下車、徒歩約10分
JR八幡駅から響ホールまでタクシーの無料お迎えサービス（開場30分前～開演10分前）を実施いたします。（一部対象外公演有）
【バ　ス】西本町・八幡駅前下車、徒歩約8分
市立病院前下車徒歩約5分
国際村交流センター前下車徒歩約2分
【乗用車】都市高速道路、大谷ランプから車で10分
国際村交流センター（30分80円）の駐車場などをご利用ください。

ひびき音楽友の会

特別会員　年会費¥3,000

［特　典］
●チケットの割引（1割引）購入ができます!
対象コンサートのチケットを1コンサートにつき2枚まで。
●チケットの先行予約購入ができます!
●クーポン券プレゼント!
チケットの購入に利用できるクーポン券（¥500券×4枚）を差し上げます。
●協賛店利用補助券プレゼント!
響ホール内の「カフェテラス四季」で利用できる補助券（¥200券×5枚）を進呈いたします。

一般会員　年会費¥1,000

［特　典］
●チケットの割引（1割引）購入ができます!
対象コンサートのチケットを1コンサートにつき1枚まで。
●協賛店利用補助券プレゼント!
響ホール内の「カフェテラス四季」で利用できる補助券（¥200券×2枚）を進呈いたします。

＋

特別会員・一般会員［共通特典］

●来場ポイントサービス!
対象コンサートに来場された会員の方に、1公演につき1ポイントの来場ポイントを差し上げます。（5ポイントたまる毎に¥500のクーポン券を1枚プレゼント）
●コンサート情報などの無料送付!
対象コンサートの案内をはじめ、年4回発行の情報誌「ステージ通信Q」など各種情報を無料でお届けします。

［会員特典対象コンサートとは］
＊財団音楽事業課主催のコンサートで指定するもの
＊北九州国際音楽祭の有料コンサートで指定するもの（ただし、先行予約購入、クーポン券利用の特典は適用不可。）

財団音楽事業課主催 チケットの先行予約・割引購入の方法

●お電話でのご予約
①希望公演の先行予約日（特別会員）、一般発売日（一般会員）を確認のうえ、財団音楽事業課へ電話をかける。
②会員番号・名前・電話番号・公演名・公演日時・席種・枚数をスタッフに伝える。
③チケットの引取方法（窓口or郵送）を選ぶ。
＊ご予約後の変更・キャンセルはできません。

窓口で　以下の窓口で代金と引き換えに引取
❶財団音楽事業課（8:30～17:00/土日祝休）
レインボープラザ7F
❷響ホール事務室（9:00～17:00）
国際村交流センター内
❸北九州芸術劇場プレイガイド（10:00～19:00）
リバーウォーク北九州5F
＊詳しくは左上の「チケットのお買い求め」を参照ください。

郵送で　郵便局にて代金入金後、チケットを郵送
＊払込手数料、郵送料はお客様負担となります。

〈財団音楽事業課〉TEL.093-663-6661
（8:30～17:00 ※発売初日は10:00～17:00／土日祝休）

●窓口で直接ご購入
上記❶❷❸のいずれかの窓口で直接お求め下さい。

北九州国際音楽祭の対象コンサートの購入方法等については、同事務局（TEL:093-663-6567・9:00～17:00/土日祝休）へ直接お問合せください。

［入 会 金］¥500
［有効期限］入会年度の3月31日まで
［申込方法］
窓口で　◎財団音楽事業課　◎響ホール事務室
◎北九州芸術劇場プレイガイド
電話で　TEL.093-663-6661（8:30～17:00/土日祝休）
＊入会申込書の請求・提出など申込みから会員証発送まで日数がかかります。
＊特典の詳細はお電話にてお問合せください。

【ひびき音楽友の会お問合せ】
TEL.093-663-6661（8:30～17:00/土日祝休）

北九州芸術劇場チケットクラブ

［特　典］
●チケットの先行予約購入ができます!
詳しくは、下記「先行予約方法」をご覧ください。
＊北九州芸術劇場が指定する主催公演のみご予約できます。
＊先行販売枚数を限定することがございますので、公演によってはチケットをお取りできない場合があります。
＊先行予約でご購入いただける座席位置は、すべて良いお席とは限りませんので予めご了承ください。

●ポイント積立で、チケットが割引になります!
チケットを購入いただくと、金額の5%相当のポイントがつきます。1ポイントを1円として、100ポイント単位で、次回購入より下記窓口でご利用いただけます。
＊北九州芸術劇場が指定する主催公演のチケットが対象です。
＊1回のお買い上げで、チケット4枚までポイントがつきます。
＊ポイントを利用したチケット購入のお取り扱いは、北九州芸術劇場プレイガイド、北九州市立響ホール事務室、（財）北九州市芸術文化振興財団の窓口のみです。

●「ステージ通信Q」で、公演ラインナップをいち早くゲット!
年4回発行の情報誌「ステージ通信Q」を皆様のお手元へお届けいたします。

●協賛店での割引サービスも!
北九州芸術劇場チケットクラブのカードをご提示ください。リバーウォーク北九州デコシティ内の協賛店・北九州市内の協賛ホテルなどで、お得なサービスが受けられます。
＊協賛店や詳しいサービス内容は、北九州芸術劇場のホームページ（http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp/tguidance/index.html）をご覧いただくか、チケットクラブ専用電話へお問い合せください。

［入 会 金］¥500（年会費ナシ）
［有効期限］入会から翌年度末まで。
＊途中ポイント加算があれば、加算日の翌年度末まで延長します。
＊年度とは、4/1～翌年3/31までのことです。
［申込方法］■窓口で……北九州芸術劇場プレイガイド（10:00～19:00）［北九州市小倉北区室町1-1-1-11 リバーウォーク北九州 5F］
■電話で……TEL093-562-8435（10:00～18:00）
＊入会金500円の他に別途送料500円と払込手数料が必要です。
＊入金確認後、カード送付まで3週間ほどかかる場合がございます。

お電話での先行予約方法

〈対象公演〉

公 演 名	先行予約日	受付時間
カンパニーデラシネラ「点と線」（詳細P11,14）	10/2（土）	10～18時
北九州芸術劇場リーディングセッションvol.17 合唱交響曲「わが星」（詳細P14）		11～18時 ※受付時間にご注意下さい
ツドエmeets 北九州vol.5 劇団PAIZOO!!「酒と笑いとシャルロットとうどん」（詳細P14）	10/9（土）	10～18時
ラッパ屋第36回公演 「新作（タイトル未定）」（詳細P15）	10/30（土）	10～18時
北九州芸術劇場・パリ市立劇場・山海塾共同プロデュース 「二つの流れ―から・み」（詳細P09,15）	11/13（土）	10～18時

〈対象公演〉

公 演 名		先行予約日	受付時間
窓の彼方へ（詳細P15）		11/20（土）	10～18時
〔提携公演〕 南河内万歳一座「ラブレター」（詳細P15）			
北九州芸術劇場プロデュース「BEN」（詳細P15）		11/27（土）	10～18時
バンクオペラ 「時計じかけのオレンジ」（詳細P16）	対象公演 2/18（金）18:30 2/20（日）13:00	12/4（土）	10～18時
	対象公演 2/19（土）13:00 18:00	12/5（日）	10～18時

①希望公演の先行予約日程と予約方法を確認する。
②先行予約日に専用ダイヤルへ電話をかける。会員カードとメモをご用意ください。
③会員番号・名前・電話番号・公演名・公演日時・席種・枚数をオペレーターに伝える。
④チケットの引取方法（窓口or郵送）を選ぶ。郵送でチケット引取の場合、送料はお客様負担となります。
⑤予約チケットの引取有効期限をメモする。

先行予約 専用ダイヤル TEL.0570-099990
＊電話先行予約日に先着順で受付。予定枚数に達し次第、予約を終了いたします。
＊電話番号のおかけ間違いには十分ご注意ください。＊電話が大変混み合う場合がございます。
＊一部携帯電話・PHS・IP電話からはつながりませんのでご了承ください。

＊ご注意
「時計じかけのオレンジ」の先行は2日間（12/4・5）に分けて実施いたします。
●公演日時によって先行予約日が変わりますのでご注意ください。
●会員先行予約のご購入はお1人様1公演につき4枚までとさせて頂きます。予めご了承ください。

予約完了　＊お一人様が先行予約で購入できる枚数は、演目によって異なります。＊ご予約後の変更・キャンセルはできません。
＊チケットクラブ会員規約により、営利目的のチケット転売（ネットオークションなど）は禁止されています。

窓口引取の場合

引取期間中に会員カードを持参の上、下記窓口で購入ください。
（ハガキ先行予約の場合は当選ハガキも必要）
◎北九州芸術劇場プレイガイド（10:00～19:00）
リバーウォーク北九州5F　TEL.093-562-2655
◎（財）北九州市芸術文化振興財団（9:00～17:00土日祝休）
レインボープラザ7F　TEL.093-663-6661
◎響ホール事務室（9:00～17:00）
国際村交流センター内　TEL.093-662-4010
＊引取有効期限を過ぎると予約は無効になります。

郵送引取の場合

振込期間中に指定の金額を下記口座へお振込ください。
入金確認後、チケットを郵送いたします。
〈振込金額の内訳〉
チケット代金×枚数+送料500円 ＊振込手数料はお客様負担となります。
［銀 行 名］西日本シティ銀行　室町支店　普通預金
［口座番号］1473019
［口座名義］北九州芸術劇場チケットクラブ
［取り扱い］電　信
［振込名義］会員番号下5ケタ+会員氏名 ＊必ずご記入ください
＊振込有効期限を過ぎると予約は無効になります。
＊振込の際、会員番号の入力がないと、チケットがお送りできませんのでご注意下さい。

◎先行予約で予約できなかった場合は、一般発売をご利用ください。＊詳しくはP22左上の「チケットのお買い求め」を参照ください。
◎北九州芸術劇場でのグループ観劇受付中
＊お申し込み・お問合せ●北九州芸術劇場　宣伝営業課　TEL.093-562-2520（10名様以上でお申込みください。北九州芸術劇場での主催公演が対象です。）

【チケットクラブお問合せ】TEL.093-562-8435（10:00～18:00）